DIRETOR PRESIDENTE
RAUL M. TAKAKI

JORNALISTA RESPONSÁVEL
TAKAO MIYAGUI

ニッケイ新聞
NIKKEY SHIMBUN

Rua da Glória, 332 - CEP 01510-000 - São Paulo - SP – Tel. (11) 3340-6060 – www.nikkeyshimbun.com.br

ANO XX – Nº 4742 | SÃO PAULO, SEXTA-FEIRA, 28 DE ABRIL DE 2017 | R$ 4,00

TEMPLO XINTOISTA DO BRASIL
厄除け・初宮詣・交通安全・家内安全
商売繁盛・祖霊祭・神葬祭
南米神宮
Rua Estado de Israel, 76 - Vila Clementino SP
Tel: (11) 5575-4783 – www.temploxintoista.org.br

領土交渉「棚上げ」状態

日露首脳、モスクワで会談
首相、担当大使を廃止

【モスクワ、東京共同】安倍晋三首相が4年ぶりにモスクワを訪れ、ロシアのプーチン大統領と会談した。北方領土で日本企業や個人が経済活動に従事できるよう「特別な制度」を整備し、国内世論の支持を得るのが首相のシナリオだが、焦点の領土交渉については事実上「棚上げ」（日ロ関係筋）しているのが実情。交渉で領有権を訴えるほど、ロシアの態度硬化を招くとの判断が背景にある。領土交渉に当たる担当大使のポストも3月に廃止した。解決への道筋は依然見えない。

ロシアのプーチン大統領（左）と握手する安倍首相＝27日、モスクワ

▽真意

「プーチン氏とは2016年12月の（山口県での）『長門会談』の成果の上に、平和条約交渉を着実に前進させたい」。首相はモスクワ行きの政府専用機に乗り込む直前の27日午前、羽田空港で記者団にこう強調した。16年12月の日ロ首脳合意に基づき、北方領土でのロシアとの共同経済活動を可能にする「特別な制度」を策定し、日本が「北方領土交渉」と位置付ける平和条約締結交渉の進展につなげたいとの趣旨だ。

共同経済活動に関する協議を巡り、双方は「北方領土が歴史的、国際法的にみてどちらの国に帰属するか」という基本問題を議題としない考えで一致している。このため協議をいくら積み重ねても、領土問題の解決には直接結び付かない。

それにもかかわらず共同経済活動に力を入れる首相の真意に関し、政府筋は「ロシアは日本の領土主張に聞く耳を持たない。最近は北方領土に新型ミサイルも配備した。そんな相手から歩み寄りを引き出すためには、こちらが下手に出るしかない」と説明する。

▽配慮

ロシアへの配慮は外務省人事にも表れた。政府は3月24日の閣議で、原田親仁・日ロ関係担当大使を辞職させる人事を決定。後任は置かず、平和条約締結交渉の責任者である大使ポストそのものを取り払った。

伏線がある。政府は16年秋から冬にかけ、同年8月を最後に開かれていない締結交渉の再開を繰り返し求めたものの、領土問題解決より経済協力への関心を強めるロシアから同意を得られなかった。外交筋によると、ロシア側からは「原田氏の交渉姿勢は強硬だ」との不満も伝わってきたという。日本政府はこうした経緯を踏まえ、16年12月のプーチン氏来日前に大使ポストの廃止方針を固めたとされる。

原田氏の下で実務を担っていた外務省の林肇欧州局長も1月の時点で役職を解かれた。新たに欧州局長に就いたのは、国際法課長を務めた正木靖氏。「国際法のエキスパート」（外務省筋）とされ、領土交渉よりも共同経済活動の制度設計に軸足を置いた人事との受け止めが支配的だ。同省内では「官邸主導の人事」との見方が定着している。

▽温度差

だが、首相の融和路線が功を奏するかは見通せない。米国の軍事動向を警戒するロシアが、北朝鮮をにらんで日米同盟強化を急ぐ日本への反発を強めているとされるからだ。首相が軍事力行使も排除しないとする米国の姿勢を評価した24日、ロシアのリャプコフ外務次官は「最大限の自制」を米国に求めた。温度差は鮮明だ。

米軍のシリア攻撃についても、首相が理解を示したのに対し、プーチン氏は「主権国家への攻撃は国際法違反だ」と非難した。「日ロ間の溝を埋め、プーチン氏から信頼を勝ち取らなければ領土問題は動かない」（在京の外交筋）との観測は根強い。首相は難しいかじ取りを迫られている。

対北朝鮮、経済制裁で圧力
米「外交の最優先課題」

【ワシントン共同＝清水敬善、武井徹】トランプ米政権は26日、核・ミサイル開発を進める北朝鮮について「差し迫った安全保障上の脅威で、外交の最優先課題」とする声明を発表した。核放棄を迫るため、北朝鮮への経済制裁を強化して外交圧力を加えることで、対話を模索するとの基本方針を明らかにした。上下両院の全議員を対象に北朝鮮政策を説明する異例の大規模会議を開き、北朝鮮核問題の深刻さを訴えた。

北朝鮮による核開発放棄を待つとしたオバマ前政権などの北朝鮮政策を見直したと伝えた。議会の協力を得ながら外交解決に向けて本腰を入れる構えだ。

ハリス太平洋軍司令官は26日、下院軍事委員会の公聴会で、朝鮮半島に向かっている原子力空母カール・ビンソンは「沖縄の東側海域におり、命令があれば北朝鮮を攻撃できる範囲にいる」と明らかにした。艦載戦闘機は2時間で北朝鮮本土に到達できると述べ、軍事的圧力を維持した。

声明は朝鮮半島の安定と平和的な非核化を追求するとした上で、北朝鮮を対話の道に戻すため、国際社会と共に圧力をかけると強調した。

同盟国や地域のパートナーとの協力を重視し「特に韓国や日本と緊密に連携する」と言及。北朝鮮との対話に「オープンだ」と、外交解決に努める姿勢を示した。

政権高官は記者団に対し、中国は北朝鮮について、自国の国益や安全保障にとっても脅威だとみているとの見解を表明。以前との「大きな違いだ」として、中国が問題解決に向けて協力するとの考えを示した。北朝鮮を米独自の金融制裁の対象とする「テロ支援国家」への再指定を検討していると重ねて強調した。

上院議員100人を招待した説明会はホワイトハウスで実施し、下院議員の約430人を対象にした説明会は議会で行った。いずれも非公開で、ティラーソン国務長官とマティス国防長官、コーツ国家情報長官、米軍のダンフォード統合参謀本部議長の4人が政権の方針を説明した。

景気判断9年ぶり「拡大」
日銀、物価見通し引き下げ

【共同】日銀は27日、金融政策決定会合を開き、国内景気の現状判断を「緩やかな拡大に転じつつある」に上方修正した。景気判断に「拡大」という表現を盛り込んだのは、2008年3月以来、約9年ぶり。17年度の物価上昇率の見通しは従来の1・5％から1・4％に引き下げた。当面の金融政策運営は、短期金利をマイナス0・1％、長期金利を0％程度に抑える現行の金融緩和策を据え置くと賛成多数で決めた。

黒田東彦総裁は会合後に記者会見し、景気拡大で物価上昇率2％の目標実現への「勢いは維持されている」と強調。「18年度ごろ」に目標を達成するとした物価上昇のシナリオを変えなかった。

景気判断の上方修正は、堅調な海外経済を背景に輸出や生産が増えたためで、黒田氏は判断を「一歩前進させた」と説明。前回は「緩やかな回復基調」だった。17年度の経済成長率の見通しは従来の1・5％から1・6％に引き上げた。

海外経済に引っ張られる形で景気は改善しているものの、物価は想定通りに上向いていない。日銀が描くシナリオに狂いが生じつつあり、物価が伸び悩めば目標の達成時期を先送りする公算が大きい。

日銀は会合後、経済成長率と消費者物価の見通しを示す「経済・物価情勢の展望（展望リポート）」を公表した。17年度の物価上昇率は、消費者の低価格志向を反映した小売り大手の値下げの動きを踏まえて小幅に下方修正した。

一方、大手企業での4年連続の賃上げや雇用の改善で物価上昇の勢いは今後強くなっていくと想定して、18年度は1・7％を維持し、19年度は1・9％を見込んだ。成長率見通しは、18年度が従来の1・1％から1・3％に引き上げた。19年度は0・7％とした。

大阪の笑い、がんに効く？

【共同】「笑い」によってがん患者の免疫力や生活の質が向上するかを探る実証研究が5月から始まるのを前に、協力する芸人らが大阪市内で27日記者会見し、落語家の桂文珍さんが「お役に立てるのなら一生懸命やらないかん。私はネイチャー（英科学誌）に載りたい」と語り、笑いを誘った。

研究は大阪国際がんセンター（大阪市中央区）が、通院するがん患者と医療従事者計約130人を対象に実施。

「笑い」とがんの関連を探る実証研究を前に、記者会見する落語家の桂文珍さん（中央）

吉本興業や松竹芸能、落語家の故桂米朝さんゆかりの米朝事務所が協力し、文珍さんのほか、落語家の桂文枝さんや桂ざこばさん、漫才のオール阪神・巨人さんらの公演をセンター内で1～3カ月間定期的に見てもらい、血液検査やアンケートにより心身への影響を確かめる。成果は来年3月までに発表する予定。

「免疫の力で病を治せるような時代をつくるのが夢」と話す同センターの井上徳光部長も「世界に笑われない研究がしたい」と“オチ”をつけた。

樹海

リンス本願寺を支える婦人会の皆さん（2015年4月撮影）

婦人部からブラジル社会へ
日本料理の普及を

継承日本語を残して行くためには、地方日系団体が「日本文化クラブ」的な方向性を取り入れていく取り組みが必要ではないか―と18日付本欄で書いた。その中で、大きな柱になるのは、やはり婦人部の刷新だろう。大イベントを実施する地方日系団体の台所をのぞくと、例外なく婦人部の皆さんが、文字通り湯気を上げて大活躍している。だが高齢化が進んでいることも耳にする▼先日の聖南西会議の中で、ピエダーデの日本語教師から「JICAシニアの料理専門家がラーメン講座を開いたら、普段顔を出さない若い婦人たちがたくさん顔を出した。新しい日本食にはみんな興味がある」と発言していたのを聞き、「やはりこれだ！」と確信した。日本料理はブラジル社会でブーム化しており、作り方を勉強したがっている婦人が多い▼地方文協が「日本文化クラブ」的な要素を強めるという方向に沿って、婦人部はどうなるべきか。日本料理の専門家集団であるわけだから、地域の女性に向けて日本料理講座をぜひ開いて欲しいと切に念願する。日系人、非日系人問わず参加できる日本料理教室を、会館の調理場を使ってできないか▼ブラジル人からすれば寿司、刺身、手巻き、天ぷら、ヤキソバ、スキヤキが「日本食」だ。焼き魚、煮魚、おでん、カレー、ラーメン、和風スパゲティ、クリームシチュー、ハヤシライス、ソーメン、お好み焼きなど戦後日本の一般家庭の定番料理がブラジル社会には知られていない。加えて、県連日本祭りでしか食べられない郷土食も素晴らしいお薦めメニューだ。トドメはスイーツ（ドッセ）類、日本の洋菓子のレベルは非常に高いからだ▼これは、醤油や味噌を作る地場企業はもちろん、味の素や日清、日本ハム、ニチレイなど食品関係の進出企業にも積極的に協力してもらいたい。日本食のすそ野をブラジルに広げる役割を、各地の婦人部ができるのではないか。幸いなことに、JICAシニアで3人も日本食の専門家が派遣されている▼〈1〉JICA、食品企業、各地の婦人部の三者が協調して「今年はカレーをブラジルに広めましょう」「来年は洋菓子を」「その次は和菓子」などとテーマを決める。せっかく聖市文協には「日本食普及委員会」という組織があるのだから、音頭をとってほしいものだ。〈2〉それに沿ってJICAシニアが、各地の婦人部がまず作り方をおぼえる。〈3〉と同時に、各地の日系イベントの食のスタンドで、その料理を出して広める。食品企業は食材を提供する。〈4〉美味しいと感じた地域の人を集めて、婦人部が料理講座を開く。この4段階を繰り返して行けば、普及のスピードは一気に早まり、毎年積み重ねられていく▼例えばヤキソバは、今では聖市セントロのセー広場で、シュラスコ・グレゴの横でブラジル人が普通に作って売っているほど庶民食と化した。だが、これは自然に広まったワケではない▼スザノ市の日系製麺企業が自社製品の普及のために、各地の婦人部に出張して、イベント料理としてヤキソバの作り方を教えたことから一気に広まった。日本でヤキソバと言えばソースが一般的だが、当地では餡かけが一般的だ。これは最初からイベントで出すのに都合が良いように、作り置きができる餡かけが指導され、それが一般化したからだ▼日本料理講座を通じて、新しい人材が婦人部に定着する効果を期待したい。今までは、婦人部に入ると義務的にイベントに動員されるというイメージが持たれている。事実、その献身的な無償奉仕によって支えられている部分がある。それで続けばいいが、無償奉仕では次に続く人が寄ってこない。これを機会にそこも改善したい。イベントへの協力を義務ではなく、アルバイト代を払ってもいいのではないか。とにかく、いろいろな生きの残り策を試す時期にあることは間違いない。（深）

Tarifas promocionais
para JAPÃO
➡Via Oriente Médio, Europa, Estados Unidos, Canadá e outras rotas.
Consulte-nos
ALFAINTER TURISMO
Visite nosso site: www.alfainter.com.br
(11) 2187-8989(SP) sao@alfainter.com.br
(03)5473-0541(TOKYO) info@alfainter.co.jp
Pacote Aéreo
ENDEREÇO: Rua AMÉRICO DE CAMPOS, 47A - LIBERDADE - CEP.01506-010 - SÃO PAULO -SP

労働法改正 賛成２９６票で下院承認

審議の場は今後上院へ

「改革を進める」と大統領

【既報関連】２６日夜、労働法改正案が下院本会議で、賛成２９６票、反対１７７票で可決されたと２７日付伯字各紙が報じた。

労働法改正案の審議を迅速に行うため、与党は１８日に「同案を優先事項として審議する」ための動議を出したが否決。しかし、翌１９日にもう一度緊急動議を提出して可決に持ち込み、審議、承認のスピードアップを図っていた。

それを受け、２５日には下院特別委員会で同法改正案を可決し、翌２６日の下院本会議で即刻可決と、政府与党の力技が発揮された。同案は今後上院での審議に移る。

下院での審議をテレビで見守ったテメル大統領（民主運動党・ＰＭＤＢ）は、承認後すぐに、「改革への道をさらなる熱意を持って進めよう」と語った。

テメル政権の進める改革の〝本丸〟は、社会保障制度改革だ。これは憲法改正が必要な法案であるため、承認に向けてのハードルは労働法よりもずっと高く、下院定数の５１３人の６０％を超える３０８票の賛成が２回必要だ。

「２９６票は良い結果だ。３０８票まで１２票で、改革路線は強化された」と語るのは、モレイラ・フランコ大統領府秘書室長官だ。

テメル大統領は今回も、「閣僚を一時的に職から解いて議員に戻し、賛成票を入れさせる」作戦を実行した。特命で下議に復活し、賛成票を投じたブルーノ・アラウージョ都市相は、「３０８票に届かなかった事は、動揺をもたらさない」と発言した。同都市相と同じやり方で賛成票を投じた閣僚には、メンドンサ・フィーリョ教育相、フェルナンド・コエーリョ鉱動相、ロナウド・ノゲイラ労務相らがいる。

与党議員は終日強気の姿勢を崩さなかったが、水面下では１票でも多くの賛成票を獲得するため、熱心に働きかけを行った。その一例は、女性議員票５４票を獲得するために駆け込みで挿入した、「同じ職務、同じ時間働く従業員を性別、人種によって差別した企業には罰金を課す」などの変更だ。

他方、野党議員は労働法改正案を「酷い内容」と非難し、採決の引き延ばしを図った。労働者党下院リーダーのジョゼ・ギマラエス下議は、「この改革案で雇用が回復できるというが、それは欺瞞だ」と語った。

２６日下院本会議の様子（Antonio Cruz/Agência Brasil）

年金改革可決の鍵はＰＳＢが握る？

下院第５党で３４議席を占める連立与党の社会党（ＰＳＢ）は２４日、諸改革には反対票を投じる意向を表明していた。その結果、２６日に投票した３０人の票は、賛成１４、反対１６と大きく割れた。また、やはり改革に反対の意向を表明していた連帯（ＳＤ）は１４人中１３人が投票し、賛成５、反対８だった。

社会保障制度改革の承認に足りない１２票獲得に向けて、政府や与党は既に、反対票を投じた議員のいる連立与党の説得工作を始めている。

上院 ＦＰ廃止のＰＥＣ一次通過

ＬＪ政治家の裁判にも影響

上院で２６日、二つの投票が行われ、三権（司法・立法・行政）の要職者の裁判での特権などを保障した「フォロ・プリヴィレジアード」（以下ＦＰ）廃止と、検察官や裁判官なども含む公職者に対する「職権濫用禁止法」の二つを可決した。２７日付伯字紙が報じている。

ＦＰとは、連邦議員や連邦裁判所、連邦政府の要職に就いている人たちが裁判に巻き込まれた場合は、地裁や高裁での裁判を免除され、最高裁のみが扱い、州知事などの場合は高裁以上で扱うといった特別措置で、全国で３万５千人ほどがＦＰの対象となっている。

だが、そのために、最高裁が抱える案件があまりにも増え、裁判が滞りがちだった上、ラヴァ・ジャット作戦（ＬＪ）に関与したとされる閣僚や議員への捜査などがなかなか進まないなどの問題が深刻化した。

ＬＪ開始以降、政治家への特権廃止を要求する声が高まったが、議員から「それならば三権に従事する人全てを対象に」との声があがっていた。

この日はランドルフ・ロドリゲス上議（社会主義自由党・ＰＳＯＬ）を報告官として、憲法改正法案（ＰＥＣ）の一次投票が行われた。同上議はリカルド・フェラッソ上議（民主社会党・ＰＳＤＢ）が提案した「三権の長に関しては、最高裁の裁判特権は失わない」という修正案を採用した上で投票を行った。

職権濫用法案も同時に進行

その結果、賛成７５、反対ゼロという圧倒的な結果で、汚職を含む一般的な犯罪に関するＦＰ廃止案が初回承認された。

ＦＰ廃止案はもう一度上院で承認後、下院に回され、審議される。もし下院でも定数の３分の２以上の賛成で２度承認され、憲法改正となれば、現在、最高裁が抱えているオデブレヒト社の報奨付供述を受けた捜査案件は、７６件から２件にと激減することになる。

上院では同日、「職権濫用禁止法」の投票も行われ、こちらも５４票対１９票という大差で法案は通過。下院に回されることが決まった。

同法案は、容疑者や証人の強制連行と事情聴取には事前通知を必要とすることや、逮捕者や犠牲者、捜査対象者の顔写真や録音などの公表基準の厳格化、逮捕延長を長期化させないことなどを規定しており、一部は当初より穏便になった。同法案は「政治家によるＬＪ牽制」としてＬＪ捜査班から強い反対を受け、マスコミや世論でも問題視されていた。

２６日の上院（Lula Marques/AGPT）

ベネズエラ 米州機構からの脱退を宣言

民主主義条項違反の指摘受け

ベネズエラのロドリゲス外相が２６日、同日開催された米州機構（ＯＡＳ、ポ語略字はＯＥＡ）外相会議直後、ＯＡＳ離脱を宣言したと２７日付伯字紙が報じた。同会議では、参加３４カ国中、伯国を含む１９カ国が、同国は民主主義条項に違反しており、参加資格を停止すべきとの提案に賛同した。ＯＡＳ参加国の離脱は、１９４８年のボゴタ憲章調印や５１年の発足以降、初めてだ。

ベネズエラの参加資格停止決議は、ニコラス・マドゥーロ大統領の独裁傾向が加速化し、反体制派による抗議行動とそれを押さえ込もうとする動きも激化している事を受けたものだ。

同国の反体制派の動きは、同国最高裁が３月に議会の立法権や議員の不逮捕特権を剥奪（立法権剥奪は３日後に撤回）した事で一段と激化した。

同国ではそれ以前も既に、反体制派の政治家投獄や、反体制派が主流の議会が決めた法案を最高裁がことごとく無効化するなど、ＯＡＳや南米諸国連合（ウナスル）などが定めた民主主義条項に違反する行為が多数指摘されていた。

だが、独裁化や反体制派抑圧はウナスルが同国の参加資格一時停止を決めた後も止まらず、ＯＡＳは４月３日、最高裁による議会の立法権剥奪は民主主義の精神を侵害する行為だと宣言した。

これ以降、同国では反体制派のデモやそれに対抗する体制派のデモが頻発し、デモや商店略奪の鎮圧と関連した死者は、２９人に上っている。

ロドリゲス外相の離脱宣言は外相会議直後に発表され、マドゥーロ大統領も「ＯＡＳ離脱は（米国を頭とする）帝国主義者達の国政干渉に対する大きな一歩」で「我が国は真の独立に向けて歩み続ける」と語った。

同国は２７日にもＯＳＡ離脱手続きに入る意向だが、離脱には約２年を要する。また、ＯＳＡに対する負債８７０万ドルと負担金１８０万ドルの支払いも必要だ。

反体制派は「ＯＳＡ離脱は、現在の動きが国民の信を問う事を恐れた現政権によるクーデターである新たな証拠」とし、批判の声を強めている。

東西南北

オリ アレモンの騒乱悪化の一途

「政府の援助が必要」と知事

リオ市北部のアレモン複合ファヴェーラ（以下「アレモン」）で、２１日以降、銃撃戦が続き、既に５人の死者が出ていることを受け、フェルナンド・ペゾンリオ州知事（民主運動党・ＰＭＤＢ）は「リオ州治安改善のために連邦政府の援助が必要だ」と語った。２７日付伯字ニュースサイトが報じている。

２１日夜からのアレモンでの騒乱は、軍警が同地区の警備監視のために防弾仕様の見張り塔を設置しようとしたことから始まった。

２６日朝のラジオインタビューで、同知事は「警察の人員は４千人確保できている。だが、出動させるための資金が足りない」と語った。

リオ州では、今年既に、５９人の警官が命を落としている。過去６日間でアレモンだけで５人の死者が出ている事を問われた同知事は、「誰もファヴェーラでの騒乱で命を落としてはならない」と治安関係者幹部に伝えたとした。

同知事は続けて、「４カ月で５０人以上の殉職者を出したことや、いつ撃たれるかわからないから防弾仕様の監視塔が必要とされることは尋常ではない。アレモンは常に治安維持の困難な地域だ」と語った。

同知事はまた、リオ大都市圏の犯罪者がライフル銃で武装した姿はもはや日常茶飯事になっており、ジュングマン国防相やテメル大統領には、こうした武器が入ってこないために国境警備を強化するよう、２週間おきに要請しているとした。

アレモンでは、銃撃戦の流れ弾にあたって１３歳の少年が亡くなり、それに怒った住民の抗議行動を警察が鎮圧しようとして発生した銃撃戦の流れ弾で再び、１６歳の青年が亡くなるなど、暴力の連鎖に歯止めがかからない状況が続いている。

労働法改正をめぐり、大揺れの伯国だが、その混乱は改正を承認した下院でも全く同様だった。院内での話し合いの最中にも改正反対派の議員らは、ちぎれた労働手帳を拡大コピーして立て札にし、さらに「ＣＬＴ（労働法）」と大書した、紫（労働手帳の色）の棺桶と十字架を持ってロドリゴ・マイア議長らに迫り、強く反対を求めた。ジウマ氏の大統領罷免などでの抗議運動でもそうだったが、議論は激しく白熱しているのに、抗議の中にこうした機転の利いたユーモアを乗せてくるところがいかにも伯国流。ニュースでこうした光景を見せられると、やはり気になるものだ。この問題の収束やいかに。

◎

２７日未明、エウニシオ・オリヴェイラ上院議長がめまいを起こして倒れ、ブラジリアの救急病院に入院した。倒れた直後は脳梗塞も心配されたが、病院によると、脳内の異常は特に見られないという。エウニシオ氏は今年２月、上院議長に当選したすぐあとに胆嚢の摘出手術を受けるなど、健康面でやや不安な要素を持っている。とりわけ、本日の本面で書いたような大きな法案を抱えていたことで、心労が大きかったか。

◎

サッカーのリベルタドーレス杯、パルメイラスは敵地ウルグアイでのペニャロール戦で、前半は０―２と劣勢だったが、後半に３点を奪い、鮮やかな逆転勝利を収めた。だが、試合終了直後に、両チームの選手が入り乱れての乱闘事件が発生。〝闘犬〟の異名で知られるフェリペ・メロが相手選手の顔をボクサー顔負けのパンチで殴った姿が、翌朝のニュースと新聞を独占した。

きょう28日のスト

聖市内の交通状況は？

労働法改正や社会保障制度改革反対に伴うデモのため、今日２８日は聖市地下鉄とＣＰＴＭの運行が極めて難しい状況にあると、２７日付伯字紙サイトなどが報じている。聖市地下鉄とＣＰＴＭは共に、「１００％の全面運行停止」を宣言している。

聖州労働地裁は既に、地下鉄とＣＰＴＭが運行を全面的に拒否したら、各組合に９３万７千レアルの追徴金を課す暫定令を出した。また、地下鉄とＣＰＴＭには、２８日のピーク時（６～９時と１６時～１９時）には全体の８０％、その他の時間帯は６０％以上の運行も命じている。

だが、それらの暫定令にも関わらず、少なくとも２７日午後４時現在、組合側は「意志を変えるつもりはない」という。

また、ジョアン・ドリア聖市市長は、ウーベルや９９といった携帯アプリのタクシー会社と組んで、市職員が無料で通勤できるよう手配をしている、との報道もある。だが、その一方で組合側がウーベルをボイコットするようネットなどで呼びかけているともいう。

スクールバスやロタソン（乗り合いバス）運転手の一部は「運行すれば放火する」との脅迫を受けているとの噂もあり、多くの市民の通勤、通学の足が奪われる見込みだ。また、マルジナル封鎖の動きもあるという。

なお、２８日のストは全国的なもので、銀行職員や教員組合、金属労組なども参加する。

郵便局はこれとは別に、２７日から無期限ストに入っている。

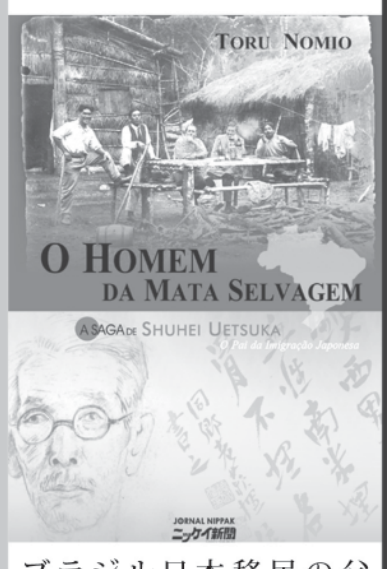
サンパウロ人文科学研究所は、
日系社会の研究調査
を日々行っています。

研究成果、ニッケイ新聞から購入できます。
お問い合わせはニッケイ新聞編集部まで。地方発送も出来ます！ ☎ 11-3340-6060

水野 龍

ブラジルをこよなく愛した「水野龍」のポ語版伝説
ポ語版特別価格 R$ 25,00

感謝を込めて15周年記念
ニッケイ新聞社発刊の本
ニッケイ新聞 NIKKEY SHIMBUN
お問い合わせ・お申し込みは (11) 3340－6060

上塚 周平


ブラジル日本移民の父 上塚周平翁の生涯をポ語で
ポ語版特別価格 R$ 25,00

コンゴーニャス空港

開業８１周年で改装

空港外からも客を呼び込む

聖市南部のコンゴーニャス空港が、１２日に開業８１周年を向かえた。同空港は、聖市の北隣、グアルーリョス市にあるクンビッカ空港に次ぐ、伯国内第２位の規模を誇っている。

空港インフラ業務公社（インフラエロ）運営の同空港は２００８年以降、国内線のみの発着となったが、１日の平均利用客数は５万７千人、発着陸回数も１日平均５８０回を誇っている。

開業８１周年を記念して、同空港は乗客ターミナルの２階にレストラン Noar Culiária à Mão をオープンした。

営業時間は１１時から２３時までで、現代伯国料理の他に、様々な国の料理がアラカルト、ビュッフェ形式で楽しめる上、カフェやバーラウンジも備えている。

インフラエロ社は６月までに、ショーケースと銘打った多国籍文化を紹介するスペースもオープンする予定だ。同スペースでは、国際色あふれる見本市やコンサートなども開催するという。

インフラエロ関係者は今回の改装の目的は、レストラン、ショースペースといった機能面を充実させることによって乗客を満足させるだけではないと強調した。彼らの目指すところは、コンゴーニャス空港がかつて担っていた、地域の人々も含めた利用者が空港に行く事やそこでの出会いを目的とするような存在に戻ることだ。

同空港の２４時間営業カフェはかつて、２４時間営業の店がすくなかった時代の聖市で、飛行機に乗らない人々をわざわざ空港に呼び寄せる役割を果たしていた。

ショーケースの運営は民間企業のＭＧＭアルキテトゥーラが行う。同スペースは総面積３５００平方メートルで、着席で２５００人、スタンディングで５千人を収容できる。インフラエロは、このスペースには、本来の空港利用客だけでなく、外からの客も呼び込みたいとしている。（１２日付アジェンシア・ブラジルより、１３日掲載）

コンゴーニャス空港の様子（Rovena Rosa Agencia Brasil）

当地メディアの広範なニュース

ブラジルレビュース

ホットな話題をここで

移民法が上院を通過

テメル大統領の裁可待ち

連邦上院議会は１８日、賛成４３票、反対４、棄権１で、新移民法（昨年１２月９日付本紙では「移民法改定案」と表記）を承認した。今後ミシェル・テメル大統領の裁可を待つ。

同法は伯国内への移民と、訪問者の義務と権利を定め、入国、滞在の規定を確立すると共に、外国人に関する公共政策上の原則と指針を制定したものだ。

同法では、移民たちにも伯国民同様、不可侵の生存権、自由、平等、安全、医療教育などの公共サービスを享受する権利が保障される。

また、正規の登録さえすれば、社会保障を受ける権利、労働市場に参加する権利も同様に保障される。また、伯国籍者に限定された職種以外なら、公務員に応募することもできる。

新移民法では、不法入国増加の要因ともなる人身売買を犯罪と定め、その罰則を、最低２年から最高５年までの禁固刑と罰金と定めた。不法に連れてこられた人、連れて行かれた人に対する暴行があった場合、罪はさらに重くなる。

また、出身国で生命の危険にさらされたり、危害を受けたりする危険がある場合、伯国から国外追放してはならないとも定めている。

同法案の原案は最初に上院で審議され、下院に回されたが、下院で承認する際に修正が加えられたため、上院に戻っていた。２度目の上院審議では、多くの変更はなかったが、同法案の報告官、タッソ・ジェレイサッチ上議は、いくつかの調整を加えた。

同上議は「労働市場を移民に対して、閉鎖すべきではない。移民はむしろ成長要因だ」として、国内労働市場を移民に対して制限すると記された部分を含んだ条項を削除した。

移民法は他にもいくつかの点で、上院議員の間で論争の種となった。その一つで、ロナウド・カイアード上議（民主党・ＤＥＭ）が批判したのは、伯国内に居住する先住民に対し、彼らの部族が伝統的に専有してきた地域内の移動の自由を保障する項目だ。条文では、専有地域が国境をまたいでいても、先住民の移動を制限していない。

カイアード上議は、これを認めると、国境防衛を弱体化させ、ベネズエラ、コロンビア、パラグアイなどからの麻薬の流入を容易にしてしまうと批判した。

ジェレイサッチ報告官は、先住民の権利は憲法で保障されており、移民法の該当条項の目的は、そもそも後発である西洋から来た白人が後から決めた国境のことなどあずかり知らない人々の移動の自由を保障する事だと釈明した。同報告官は、狩りや漁などの先住民は、のために移動する際に、種々の制約を受けてはならないとした。（１８日付アジェンシア・ブラジルより、２０日掲載）

１８日の上院議会の様子
（Fabio Rodrigues Pozzebom/Agência Brasil）

ジーコのタイトル剥奪？

８７年はスポルチ単独優勝に

最高裁は１８日、１９８７年のサッカーの全国選手権優勝チームを、スポルチのみとする判決を下した。

伯国全国選手権はこの年、フラメンゴ、フルミネンセ、サンパウロ、コリンチャンス、サントスら、主要１３チームがＣＢＦと対立し、独自の大会コパ・ウニオンを開いた。一方、ＣＢＦがこの１３チームを抜いて全国選手権を開催したところ、優勝したのがペルナンブッコ州のチーム、スポルチだった。

コパ・ウニオンを制したリオの名門、フラメンゴは「真の勝者は我々だ」と主張。ＣＢＦ側はスポルチとフラメンゴによる優勝決定戦を呼びかけたが、フラメンゴが拒否していた。

翌年は１３チームがＣＢＦと和解したため、混乱はこの年だけで収まったが、８７年の優勝チームはどちらかという問題は残り続けた。９４年にスポーツ裁判所はスポルチを唯一の勝者とし、２０１１年にＣＢＦは両チーム優勝とした。

この問題の審議は最高裁にまで進み、２０１４年に、再度スポルチの単独優勝との判断が出たが、フラメンゴが上告した。

注目の再審は２０１６年に、その結果スポルチは３対１で正式に８７年の単独優勝チームとなった。フラメンゴの言い分を認めたのは自らもフラメンファンのバローゾ判事のみで、アウレーリオ判事、アレッシャンドレ・デ・モラエス判事、ローザ・ウェベル判事がスポルチ単独優勝に票を投じた。

スポルチ側は判決後、公式ツイッターで「これで文句なしに、８７年は私たちのものとなった」と歓喜の宣言を行った。

８７年のフラメンゴは、ジーコ、ジーニョ、ベベト、レナト・ガウショ、ジョルジーニョ、レオナルドとスターぞろいのチームだった。

コパ・ウニオンを構成した主要１３クラブは８７年以前も、その後も、ほとんどの国内タイトルをとっており、実力的にはフラメンゴの優勝が妥当なところだが、「ＣＢＦ主催大会を制したのはスポルチ」との理論を、判事たちは支持したようだ。

また、「フラメンゴの優勝を認めると、今後、リーグを抜けて独自の大会を開き、優勝だと宣言するチームが出るかもしれない」との懸念も判事たちには働いた。（１８日付グローボエスポルテ－より、１９日掲載）

スポルチでプレーするセレソンのジエゴ・ソウザ
（Williams Aguiar/Sport Club do Recife）

麻州

土地なし農民ら９人を惨殺

農園主らが殺人者雇う？

中西部の麻州タクアルス・ド・ノルテで１９日、武装した男性の一団が土地なし農民の定住地に侵入し、農民ら９人を殺害する事件が起きた。

殺害現場は森林の中の奥まった場所で、最も近いコウニザ市からでも３００キロ。しかも、外部からのアクセスは土道と舟を組み合わせねばならないという悪条件の場所。強い雨も降っていたため、当局に事件発生の通報が入ったのは２０日になってからだった。

カトリックの司牧会によると、この地域への土地なし農民定住は２００２年から始まり、７０家族が住み着いている。

事件の通報を受けた当局は、周辺の警備強化のため、軍警の特別部隊派遣を決めたが、同部隊は２１日に同州州都のクイアバを出て、２３日夜、コウニザに到着。タクアルス・ド・ノルテに着くのは２４日の予定だ。

同地域の土地なし農民は事件後も脅迫を受けており、身の危険を感じた農民の一部は、既に定住地を離れたともいう。

回収された遺体は既に腐敗し始めていたが、法医学研究所での身元解明も終わった。２３～５７歳の農民ら９人は山刀や銃で殺害されており、一部の遺体には、拷問などを受けた後もあった。

９人の内、３人はロンドニア州から来ていた農民だったため、遺体は地元に搬送され、２３日に埋葬された。

警察は、この事件は農園主らが雇った殺人者によるものと見ている。同州保安局は、この事件の全容解明のため、軍警１９人と市警４人、消防士３人、鑑定士４人、小型機の操縦士２人からなる特捜班を設置する事を決めた。同特捜班には、森林地帯で活動するための特殊訓練を受け、土地なし農民と農園主らの抗争についての知識も持っている警官が配属される予定だ。

事件の数日前に定住地を出たという農民は、この地域の土地争奪戦は熾烈で、農園主の中には、裁判で負けても、銃で土地を奪い取ると口にする人もいるという。

今回の大量殺人事件の犯人は、覆面をして定住地に侵入しているが、警察は既に、複数の容疑者を特定したという。

土地なし農民問題を扱っているカトリックの団体によると、同州ではこの１０年間に殺された土地なし農民が１２０人に上る。定住地を追われた家族は１３３６、銃などで脅されたという届出も４４２１件出ているが、殺人犯検挙は未だにゼロだ。

また、今回の事件後、町に出ていた家族が帰ってこないと訴えている家庭もあるとされ、犠牲者がさらに増える可能性があるが、州保安局では、行方不明者の情報は受け取っておらず、土地なし農民への脅迫についても何の通報も受けていないとしている。（２４日付Ｇ１サイトなどより、２５日掲載）

伯国経済成長

２２年までは世界平均以下？

国際通貨基金が新たな予想

国際通貨基金（ＩＭＦ）が１８日、伯国経済の成長は緩やかで、少なくとも２０２２年までは世界平均を下回るとの予想を発表した。

ＩＭＦの予想では、伯国は今年、リセッション（景気後退）を抜け出すが、その後の成長は緩やかで、今年の国内総生産（ＧＤＰ）の伸びは０・２％、来年も１・７％程度と見られている。

また、２０２２年の世界経済は、新興国や開発途上国が５％成長して全体を押し上げ、全体でも３・８％成長すると見られているが、この年の伯国は２％程度の成長と見込まれており、世界平均を大幅に下回る。同年のラ米・カリブ海諸国の経済成長率の平均は２・６％と見られている。

伯国経済の回復を左右する要因として挙げられているのは、政治的な不透明さや金利政策、労働法改正や社会保障制度改革による財政の正常化の３点だ。

政治的な不透明さは、ラヴァ・ジャット作戦に関するオデブレヒト社の報奨付供述の内容や捜査対象者に関する情報が流れた事で、いや増した感を免れない。

一方、テメル政権が約束している諸改革や、先週発表された２月の中銀の経済活動指数（ＩＢＣ－Ｂｒ）が前月比１・３１％上昇した事、１２日の経済基本金利（Selic）の１％ポイント切り下げ、インフレ沈静化といった情報は、今後の見通しを明るくする材料となる。

基礎的財政収支の赤字解消は、中・長期的な社会保障制度改革などによる支出を削減できるか否かが鍵となる。また、いくつかの州の財政が非常事態を宣言しなければならないほど逼迫している事も、経済・財政危機からの脱出を遅らせる要因といえる。

また、景気後退などで縮小した投資がどの位の速度で回復するかや、輸送面でのボトルネック解消、税制改革、貿易障壁解消も、今後の経済成長を左右する。

一方、ラ米地区の２２年の経済成長率が２・６％程度と見られている理由の一つはベネズエラだ。同年の同国の経済成長率はマイナス１・３％と見られており、ラ米全体の足をひっぱっている。同国のＧＤＰは、２０１４年に３・９％縮小して以来、１５年は６・２％、１６年は１８％と、縮小傾向が続いている。今年のＧＤＰは７・４％、来年も４・１％のマイナス成長となる見込みだ。同国の経済成長は、政治的な安定の回復が第１条件とされている。（１９日付エスタード紙などより、２１日掲載）

リオ市

銃殺事件は日常茶飯事

市内中心部での銃撃戦も

リオ市北部ジャカレジーニョ地区の市立の託児所（保育所）で１７日の朝、保育士助手のシャンセレー・ウィリー・ブランジさんが銃撃を受けたと、１８日付アジェンシア・ブラジルサイトが報じた。

ブランジさんは、託児所近くで発生した警察と犯罪者による銃撃戦の流れ弾で負傷した。

現地の治安維持警察部隊（ＵＰＰ）によると、警察は、パトロール中に犯罪組織に襲われた。

地元警察署で調書が取られたことで初めて、軍警は、ブランジさんが腕に負傷し、病院で手当てを受けたことを知ったという。

これを受けて、同市教育局長のセーザル・ベンジャミン氏は、「昨日、リオ市の幼児教育にたずさわる大切な職員が託児所内で銃撃されました。病院での手当ては受けており、命には別状ありません。彼女は子供を抱えていましたが、幸運なことにかすり傷で、子供は無傷でした。事件当時、周囲には警察はいませんでした。これはギャング同士の抗争です。これから現場を訪ねます」と、フェイスブックに書き込んだ。

また、１７日にはリオ市北部のボンスセッソ地区でペットショップ強盗が発生し、２人の死者が出た。軍警によると、軍警が駆けつけた時、強盗は店から出てくるところだった。警察に気づいた強盗が店内に戻ろうとしたため、店主が強盗に組み付いた。強盗が銃で店主を撃ったのを見た警察は、犯人に銃撃を加えた。強盗は即死。店主は病院に運ばれたが、病院で息を引き取った。

翌１８日朝には、リオ市中心部のヴァルガス大統領大通りとサンターナ通りの交差点で、強盗行為を繰り返していた４人組に警官が発砲。流れ弾は近くを走っていたバスに当たったが、負傷者は出なかった。また、強盗犯は皆、逃走した。

１８日朝は、リオ市西部プラサ・セッカ地区でも麻薬不法取引撲滅作戦が決行され、激しい銃撃戦があったと住民がインターネットに書き込んでいる。

リオ市教育スポーツレジャー局によると、同作戦の影響で、普段は２２８人の児童が通う現地の幼児発育センターは、午前中は閉鎖された。また、アカリ地区の託児所３カ所も、午前中は閉鎖された。（１９日掲載）

サンパウロ周辺イベント情報

【サッカー】

・《サンパウロ州選手権　決勝　第１試合》

4/30（日）

・ポンテ・プレッタ対コリンチャンス（モイゼス・ルカレッリ・スタジアム）

・《リベルタドーレス杯　グループ・リーグ》

5/3（水）ホルヘ・ウィルステルマン（ボリビア）対パルメイラス（フェリクス・カプリレス・スタジアム）

5/4（木）サントス対サンタフェ（コロンビア）（パカエンブー・スタジアム）

【4月27日より公開の映画】

・ガーディアンズ・オブ・ギャラクシー２（米国）

2014年に大ヒットした、コメディ要素も強いマーヴェル・コミックのスーパーヒーロー映画の第２弾。

【4/28～5/4のコンサート】

4/28、29（金）

・ブライアン・アダムス（シティバンク・ホール Avenida das Nacões Unidas, 17955）

カナダが誇る、80～90年代の世界的人気ロックシンガー。３夜連続公演の２日目と３日目。

4/30（日）

・アニッタ＆マルーマ（エスパッソ・ダス・アメリカス R. Tagipuru, 795 - Barra Funda）

ブラジルで現在人気ナンバーワンの女性歌手アニッタと、コロンビアでブームのイケメン男性歌手マルーマとの共演コンサート。

【現在開催中の展覧会】

・フリーダ・カーロと私（ウニベス・クウツラル Rua Oscar Freire, 2.500）

ブラジルでも絶大な人気を誇るメキシコの女流画家フリーダ・カーロの子供向けの展覧会。6月30日まで。

いよいよ実験へ、安全は

無人車両を遠隔制御
公共交通分野にも期待

【共同】運転手がいなくても車が目的地へ連れて行ってくれる―。警察庁は13日、運転席が無人の車を遠隔監視で制御し、公道を走行させる実証実験を可能にするため、道路使用許可の基準案を示した。SF映画のような未来社会の実現に向け、自動車メーカーや研究機関は開発を加速させるが、暴走による重大事故の不安は消えない。実験は夏にも始まる見込みだが、専門家は「安全対策の徹底が必要」と指摘する。

国家戦略特区での公道走行実験で、通行止めにした田沢湖岸を走る無人運転バス

▽開発競争

「このガイドラインに沿って実用化を推進していく」。ホンダは警察庁の基準案を歓迎するコメントを出した。自動運転技術は、運転席に人がいる状態でハンドルやアクセル、ブレーキ操作のいずれかが不要なのが「レベル1」。操作が一切必要ない完全自動運転の「レベル4」を目指すには、天候や道路状況、歩行者の動きなど公道でなければ得られない多様な情報があり、ある自動車メーカー関係者は「実証実験を繰り返す必要がある」と話している。

日産自動車は昨年8月、高速道路の同一車線での自動運転機能を搭載したモデルをミニバン「セレナ」に追加し、2020年ごろには交差点を含む一般道での実用化をもくろむ。トヨタ自動車も20年ごろに高速道路で車線変更も可能なモデルの投入を計画している。

異業種の参入や連携の動きも活発化している。ホンダは米グーグルと完全自動運転の共同研究を検討。ヤフーは自動運転のバス事業を目指す企業に約4億9千万円を出資したほか、時価総額で米ゼネラル・モーターズ（GM）を上回った米電気自動車メーカーのテスラも開発に積極姿勢を示すなど、国内外に競争は広がる。

▽地方交通の再生

安倍晋三首相は2月の政府の未来投資会議で「20年までに運転手が乗車しない自動走行によって地域の人手不足や移動弱者を解消する」と強調した。東京五輪・パラリンピックで日本の技術力をアピールする狙いもあり、政府関係者は「実現に向けた環境づくりが一歩進んだ」と語る。

地方に目を向ければ、バスやタクシーなどは運転手が不足し、乗客数も先細りの状況。公共交通を再生するため、国土交通省や経済産業省などは、運転手がいなくても走行できるバスやタクシーの事業化に向け実証実験に乗り出す。国交省の担当者は「自動運転は交通サービスの維持にかかる費用を大幅に抑えることができる」と期待する。

▽安全確保

警察庁は基準案に、走行を遠隔操作する実験担当者がブレーキ操作をでき、無線通信の応答時間が想定される時間を超えた場合は自動的に停車するなど、厳しい安全対策の確保も含めた。道路使用許可の権限を持つ各警察署長には、申請があれば即座に報告するように求めている。

警察庁が関与を強めるのは実験中に重大事故が起きれば技術開発の流れが大きくつまずくからだ。坂口正芳長官も13日の記者会見で「審査を行った上で許可することで、安全性を確保しながら実験を円滑に実施できる」と強調する。

日本大の福田弥夫教授（危機管理学）は「実際に走って危険性や改善点を認識することが実用化への第一歩だが、サイバー攻撃や乗っ取りへの懸念も常にある。無人車を遠隔操作する人には、子どもが急に飛び出した際に車を緊急停止させる高い技術力を求めるなど、安全面への配慮は徹底すべきだ」と話している。

かさ上げ地に大型商業施設
陸前高田、市街地の核に

【共同】東日本大震災の津波に見舞われた岩手県陸前高田市に、かさ上げされた中心市街地の核となる大型商業施設「アバッセたかた」が27日、オープンした。

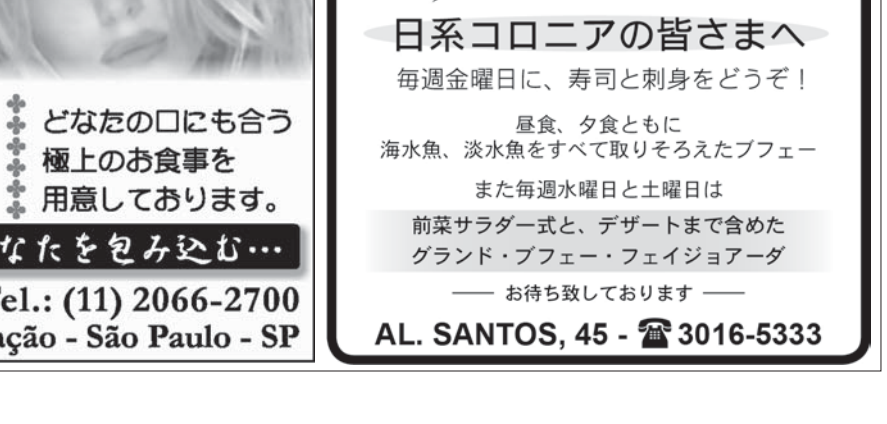
「あばっせ」は「一緒に行こう」と誘い合う時に使う地元の方言。飲食店やスーパーなど21店舗が入り、7月には市立図書館も開館する。近くには、不通となったJR大船渡線の代わりにバスが運行するバス高速輸送システム（BRT）の新駅も開業した。

震災の犠牲者に黙とうした後、記念式典が開かれ、戸羽太市長は「あの日、市民はどん底の状態だったが、大勢の方の協力で今日を迎えた。笑顔あふれる場所になってほしい」とあいさつした。

陸前高田市の無職佐々木英子さん（77）は「衣料品店に買い物に来た。津波で流されて近くに店がなかったので、ずっと待っていた。とてもうれしい」と話した。

隣接する宮城県気仙沼市から訪れた無職小山謙治さん（75）は「町が流されて何もない状態から見てきたので感無量。おいしい物を食べて帰りたい」と笑顔を見せた。

陸前高田市の中心市街地は、最大で海抜約12メートルにかさ上げされる予定で、来年度中に工事が完了する見込み。一方、市全体で見ると、かさ上げされた土地で利用予定が立っていない場所も多い。


かさ上げ地にオープンする大型商業施設「アバッセたかた」

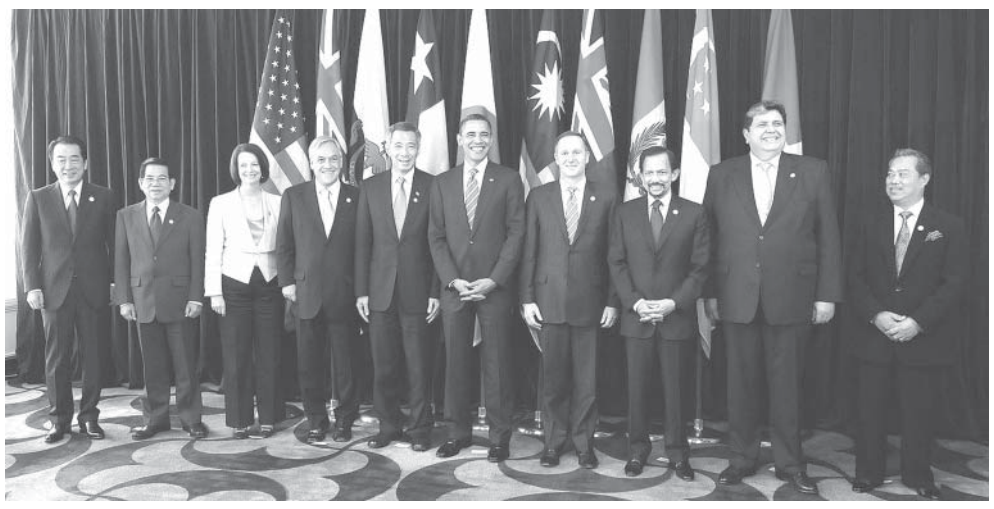
TPP復帰、米優遇提案へ
政府、首席交渉官会合で

【共同】政府は5月2、3日にカナダで開かれる環太平洋連携協定（TPP）首席交渉官会合で、米国抜きの11カ国の交渉で発効した場合、米国が復帰しやすい仕組みを提案する方向で調整していることが27日、分かった。発効後、関税などで不利になった米国がTPPに復帰することへの期待があり、将来的に巨大市場を取り込むため優遇措置を設けたい構えだ。

米国はTPPに参加する他の11カ国との交渉を経て昨年2月に協定に署名したが、今年1月にトランプ政権が誕生した後、離脱した。11カ国に含まれない中国や韓国などのTPP参加が取り沙汰されているが、日本政府内にはこうした国々といったん署名した米国を同一に扱うべきではないとする意見が強い。

このため、TPP参加国が作業部会を設置して加入の是非を協議するといった複雑な手続きの一部を省くなど、米国を特別扱いする提案を検討している。TPPの新規加入に関する規定では、全ての加盟国の承認が必要とされ、ハードルが高い。

保護主義的な通商政策を進める米トランプ政権が、TPPに復帰することは当面ないとみられる。日本は自由貿易を推進するため、カナダでの会合で、米国抜きでの発効に向けた協議を主導したい意向だ。


TPPに関する各国首脳の集い（2010年）

悲しみ今も、誓う安全
尼崎脱線12年で慰霊式

【共同】乗客106人と運転士が死亡し、562人が重軽傷を負った尼崎JR脱線事故から25日で12年となった。JR西日本は兵庫県尼崎市で追悼慰霊式を営み、参列した遺族らが発生時刻の午前9時18分に合わせて黙とうした。来島達夫社長が「何事にも代え難い本当に大切なものを奪ってしまった」と改めて謝罪した。

慰霊式は現場から約2キロ離れた尼崎市総合文化センターのホールで行われ、遺族や負傷者をはじめ918人が出席。夫を亡くした原口佳代さん（57）は「12年間本当に寂しかった。本当に苦しかった。あなたの残してくれたたくさんのことを大切にして生きていきます」と語り、ピアノの伴奏に合わせて曲を歌った。

事故現場には早朝から午後まで約1600人が献花に訪れた。慰霊式後、4100人を超える人がホールで献花した。

車両が激突した9階建てマンションは、慰霊の場として現場を整備する一環で4階の高さへと姿を変えた。長男＝当時（31）＝を失った神戸市東灘区の菅尾美鈴さん（68）は「事故は二度と起きてほしくないという気持ちで毎年来ている。建物の雰囲気は違うが、受け止めはいつもと変わらない」と話した。

次男＝同（18）＝が犠牲になり、風化を懸念して建物の保存を訴えてきた神戸市北区の上田弘志さん（62）は「全て残せず悔しい」と語った。

進む整備、献花続く

事故発生時刻の直前に現場を通過する列車の中で手を合わせる乗客

慰霊式に先立ち、早朝には来島社長や真鍋精志会長ら幹部29人が訪れて献花。来島社長は「潜むリスクをいかに洗い出し、抑え込むか腐心しているが、対策はまだ途上だ」と述べた。

マンション周辺では2016年1月から保存工事が始まり、同7月には上層部分の取り壊しに着手。慰霊碑や「尊い人命をお預かりする企業としての責任を果たしていなかった」と明記した碑文のほか、事故を伝える管理棟を設置し、18年夏ごろまでに整備を終える予定。

一方、事故車両は部品整理や保存作業が行われているが、最終的な保管場所や一般公開の可否は決まっていない。

訪日旅行に新キャンペーン
政府、今年後半に開始

【バンコク共同】観光庁の瓦林康人審議官は27日、世界旅行ツーリズム協議会（WTTC）年次総会が開かれているタイの首都バンコクで記者会見し、今年後半に訪日旅行の獲得に向けて新たなキャンペーンを始めると明らかにした。

政府は東京五輪・パラリンピックが開かれる2020年に訪日外国人旅行者で4千万人と、過去最高を更新した16年（約2404万人）よりも大幅な増加を目指し、WTTC年次総会に集まった世界のジャーナリストらに訪日旅行を売り込んだ。

新キャンペーンはメディアなどを使って展開する。瓦林氏は「旅行先として日本に関心がなかった人にも興味を持ってもらえる」と説明したが、詳細は現在詰めているとした。

また、日本での見どころとして海外からの賓客をもてなす京都迎賓館（京都市上京区）の通年公開が昨年7月に始まったことなどを紹介した。

同席した日本旅行業協会の田川博己会長（JTB会長）は「19年の日本でのラグビーワールドカップ（W杯）、20年東京五輪に向けて世界中からできるだけ多くの皆さんに日本に来てほしい」とアピールした。

記者会見する観光庁の瓦林康人審議官（右）ら

レストラン BAN 伴

寿司、鍋、定食…　多彩な食材で皆様をお待ち致しております

Rua Thomaz Gonzaga, 18 e 20
Liberdade - São Paulo - SP
(11) 3341-7748　(11) 3341-7749
Almoço = 11:30hs. às 14:00hs.
Jantar = 18:30hs. às 23:30hs.

日伯両語で
子や孫に移民の歴史伝える一冊
アマゾン日本人入植80周年記念
アマゾン
特別価格 ~~R$70~~ R$50
出版 ニッケイ新聞
協賛 FUNDAÇÃO KUNITO MIYASAKA / Santander / HONDA / HOSS
ご購入は
サン パウロ
●ニッケイ新聞社（11-3340-6060）●太陽堂（11-3208-6588）
●フォノマギ竹内書店（11-3104-3399）●高野書店（11-3209-3313）
●レストラン トメアスー（11-5589-9124）
Rua Guarú 122 - 地下鉄プラッサ・ダ・アルボレ駅から徒歩1分
アマゾン地域
●汎アマゾニア日伯協会（91-3229-9082）
郵便でのご注文の方は、●太陽堂 ●フォノマギまで。詳しくはニッケイ新聞社 11-3340-6060 編集部まで

SCANDALIO lounge
世界で最高の夜をあなたに

5つの最適な調和された空間…
ダンスホール
スシバー付きのレストラン
バンガロー風のレストハウス
パーティー会場
スペシャルシート
豊富なオプションを、お楽しみ下さい。
どなたの口にも合う極上のお食事を用意しております。
快適で洗練された空間が、あなたを包み込む…
多くのエンターテイメントでお楽しみ下さい Tel.: (11) 2066-2700
Rua Coronel Diogo, 1199 - Aclimação - São Paulo - SP

Dinho's
O CLÁSSICO DA GRELHA
日系コロニアの皆さまへ
毎週金曜日に、寿司と刺身をどうぞ！
昼食、夕食ともに
海水魚、淡水魚をすべて取りそろえたブフェー
また毎週水曜日と土曜日は
前菜サラダー式と、デザートまで含めた
グランド・ブフェー・フェイジョアーダ
―― お待ち致しております ――
AL. SANTOS, 45 - ☎ 3016-5333

震度6弱、高い確率続く

南海トラフなど太平洋岸

政府が最新予測地図公表

【共同】政府の地震調査委員会は27日、今後30年間に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率を示す「全国地震動予測地図」の2017年版を公表した。南海トラフなど海域で起きる大地震の影響が及ぶ太平洋岸では、前回16年版に続いて高い確率となり、約1年経過した間に地震を起こすプレート（岩板）のひずみが蓄積されたとして、わずかに確率が上昇した。

首都直下地震や、相模湾から房総半島沖に延びる相模トラフで想定される地震の影響で、千葉市（85%）や、水戸、横浜両市では81%と高い状態を維持。昨年夏に中国地方の活断層の評価を見直したことを反映したため、中国地方では最大で3ポイントほど確率が上昇した。

震度6弱では、耐震性の低い建物が倒れることがある。平田直委員長（東京大教授）は「発生確率は少しずつ高まっている。（地図は）日本はどこでも強い揺れに見舞われることを示しており、防災対策に生かしてほしい」と呼び掛けている。

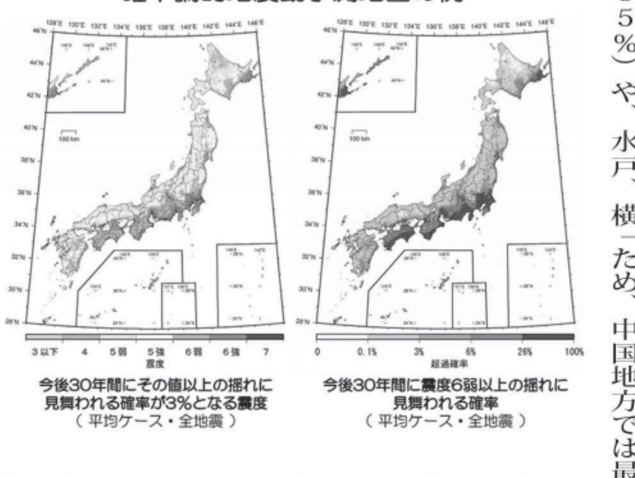
静岡県から宮崎県沖の南海トラフ沿いでは静岡市（69%）、名古屋市（46%）、津市（63%）、和歌山市（58%）、徳島市（72%）、高知市（74%）、宮崎市（44%）でいずれも1ポイント上昇した。

北海道の根室沖や十勝沖、東北の三陸沖北部の海域で起きる地震に関わる地域でも、時間経過に伴って確率がわずかに上昇。北海道釧路市が46%から47%に、帯広市が12%から13%になった。

16年版と比べ確率が最も上がったのは山口県山陽小野田市内で、3・6ポイント高い17・1%。周辺の菊川断層帯の評価変更によって上昇した。松江市も宍道（鹿島）断層の評価見直しに伴い2・1%から3・7%になった。

評価は今年1月1日が基準。防災科学技術研究所のホームページ「地震ハザードステーション」で公開されており、住所から確率を検索できる。

確率論的地震動予測地図の例



今後30年間にその値以上の揺れに見舞われる確率が3%となる震度（平均ケース・全地震）

今後30年間に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率（平均ケース・全地震）

「全国地震動予測地図2017年版」の概要（説明用資料）より

盆栽作りに愛好家ら見入る

「聖地」で世界大会

【共同】盆栽文化の普及や国際交流を目的とした「第8回世界盆栽大会」が27日、さいたま市で開会した。日本を代表する盆栽作家の木村正彦さん（77）による盆栽作りの記念実演が披露され、世界中から集まった愛好家らが一流の技に見入った。

大宮ソニックシティで開かれた式典には秋篠宮ご夫妻も出席された。同市は、関東大震災で避難してきた職人が多く住んでいた「大宮盆栽村」があり、盆栽の「聖地」とされる。福田次郎大会会長は「盆栽の魅力を発信し、盆栽文化を末永く継承していく大会にしたい」と開会を宣言した。

盆栽は海外でも人気があり、大会には40の国・地域の人々が参加。米カリフォルニア州から来た庭師デニス・マキシマさん（70）は「世界最高の作品や実演を見て勉強したい」と話した。

大会は30日まで開かれる。1989年にさいたま市で始まり、4年ごとに欧米やアジアで開催されてきた。

認知症、本人意思を重視

13年ぶり京都で国際会議

国際アルツハイマー病協会国際会議の冒頭でスピーチする丹野智文さん

【共同】世界各国から認知症の人や家族、専門家らが集まり、地域づくりや最新の科学的知見を話し合う「第32回国際アルツハイマー病協会国際会議」の開会式が27日午前、京都市の国立京都国際会館であり、実質的な議論が始まった。29日まで。日本での開催は2004年に続き13年ぶり2回目。

国内では25年に高齢者の5人に1人が認知症という時代を迎える。会議には認知症の人が自ら企画、運営に携わっており、これまでは介護の負担軽減など家族や介護者ら「支える側」の視点に偏りがちだった国の施策を、本人の意思重視へと転換させる後押しになりそうだ。

会議のテーマは「ともに新しい時代へ」。39歳で若年性アルツハイマー病と診断された丹野智文さん（43）＝仙台市＝が「きちんと当事者の話を聞いて、一緒に考える人が増えることを望みます」とスピーチした。

全体会では①各国の施策②最新の治療や予防③地域社会づくり④認知症と災害—などについて意見を交わす。分科会には認知症の人が広く参加し、体験やメッセージを発表する。

政府は認知症対策を国家戦略に位置付け、15年1月に認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）を策定。「認知症の人の意思が尊重され、住み慣れた地域で自分らしく暮らせる社会の実現」を打ち出した。

会議はロンドンに本部を置く国際アルツハイマー病協会と「認知症の人と家族の会」（京都市）が共催し、70を超える国と地域から約2500人が参加した。

27日午後には、認知症の人に優しい町づくりを目指し、長野県駒ケ根市や英北部スコットランドからの参加者らが取り組みを発表した。

認知症になると「何も分からなくなる」との偏見が根強かったが、04年の会議で認知症の男性＝当時（57）＝が実名で登壇し「物忘れがあっても考えることはできる」と訴え、国がそれまでの「痴呆症」という呼び名を「認知症」に改めるきっかけになった。

東芝元会長、執行役も退任

綱川社長は続投へ

【共同】経営再建中の東芝は27日、米原発事業の巨額損失を巡り元会長の志賀重範執行役が責任を取って6月下旬の定時株主総会後に退任し、綱川智社長が続投する方向で調整に入った。志賀氏の退任は健康問題も重なったとみられる。綱川社長ら残る経営陣は危機的な財務を立て直せるか正念場を迎えそうだ。

綱川社長はこれまでの記者会見で、経営危機を招いた自身の責任について「進退は（人事の諮問機関である）指名委員会に委ねている」と発言していた。

指名委は、問題となった海外の原発事業から綱川社長が撤退する方針を決めるなど一定の改革断行を評価しているようだ。「ほかに人材もなく、やってもらうしかない」（関係者）との声もある。

ただ、再建への課題は多い。今年3月末は負債が資産を上回る債務超過に陥る見込みで、1年後に回復できていなければ東芝株は上場廃止となる。当面の課題は半導体新会社の売却で、早期に高く売れるかが焦点だ。

志賀氏は経営破綻した米原発大手ウェスチングハウス・エレクトリック（WH）の社長などを歴任し、昨年6月に会長に就任した。しかし、WHを巡る巨額損失が発覚して今年2月に会長職を引責辞任し、原発問題に専従する執行役になっていた。3月30日に開催された半導体事業を分社化するための臨時株主総会を、志賀氏は健康上の理由で欠席し、株主からは批判の声も出ていた。

綱川社長は、不正会計問題やリストラで混乱した状況からの再建を託される形で、昨年6月に就任した。

志賀重範氏

眞子さま乗せた車、事故

パンクけがなし、長官謝罪

【共同】秋篠宮家の長女眞子さまを乗せた車が26日午後、東京都千代田区の交差点で右折した際、中央分離帯にタイヤを接触、パンクする事故を起こしていたことが27日、宮内庁への取材で分かった。眞子さまや運転していた宮内庁の40代の男性職員にけがはなかった。

宮内庁によると、事故があったのは26日午後6時すぎ。眞子さまは帰宅途中で後部座席に乗っていた。眞子さまは事故後、別の車に乗り換えたという。

昨年11月には、相模原市緑区の中央自動車道で、宮内庁職員が運転する、秋篠宮妃紀子さまや長男悠仁さまを乗せた車が霧の中、渋滞していた車の最後尾に追突する事故を起こしている。

27日午後に記者会見した宮内庁の山本信一郎長官は「皇族の安全を守る立場として極めて遺憾。申し訳ない」と謝罪し、運転を担当する職員の安全教育を徹底していくことを強調した。

昨年の事故以降、前方の障害物との衝突を防ぐ自動ブレーキ機能を搭載した車両を秋篠宮家に2台導入したといい、今後も各宮家に購入していく考えを示した。

健康志向で抹茶に商機

食品会社、海外展開も視野

【共同】食品メーカーなどが抹茶を使った新商品を相次いで発売している。消費者の健康志向の高まりを商機と捉え、和食人気が高まっている海外への展開も視野に入れている。

ミスタードーナツは4月から、宇治茶専門店の「祇園辻利」と共同開発したドーナツなどの限定商品を発売中だ。抹茶は光を浴びると品質が劣化するため、陳列ケース内の商品を一つずつ紙製のカバーで覆うなど工夫した。ミスドを運営するダスキンの宮島賢一専務取締役は「（希少な品種のため）辻利から6トンしか提供を受けられない貴重な抹茶を使った」とアピールする。

コンビニのミニストップは、抹茶味のスイーツ「宇治茶もんぶらん」など3品を発売。お茶の審査技術を示す段位で九段を持つ「茶師」が監修したのが売りだ。

抹茶に多く含まれる抗酸化作用がある成分「ポリフェノール」に注目したのはネスレ日本（神戸市）。コーヒーマシンにセットして使うカプセルで、抹茶にビタミンなどの栄養素を加えた商品を展開している。京都府とは宇治抹茶の普及に向けた連携協定を結んでおり、商品の海外展開に向けた準備も進行中だ。

財務省の統計によると、2016年の抹茶を含む緑茶の輸出額は115億円で過去最高を更新し、10年の42億円から約3倍に増えた。欧米を中心とした和食ブームや健康志向の高まりが追い風となっている。

東京ディズニー

5年ぶり3千万人割れへ

【共同】オリエンタルランドは27日、自社が運営する東京ディズニーリゾート（千葉県浦安市）の2017年度の入場者数予想を2950万人と発表した。見込み通りになれば、5年ぶりの3千万人割れとなる。16年度は東京ディズニーシー開業15周年に当たっていたが、こうした集客効果が薄れるためと説明している。

16年度の入場者数は前年比0・6%減の3千万4千人だった。9月に相次いだ台風などの天候要因で減ったという。

東京都内で記者会見した横田明宜取締役常務執行役員は「より高い満足を顧客に提供し、20年度に過去最高レベルの入場者数を目指す」と強調した。昨年4月からの入場料値上げや混雑などが集客に与えた影響については否定した。

自民、引き締めの声続出

今村氏発言、危機感反映

【共同】自民党各派の27日の会合で、東日本大震災の被害を巡り「まだ東北で良かった」と発言し辞任に追い込まれた今村雅弘前復興相への批判や、自民党内の引き締めが必要だとする意見が続出した。二階俊博幹事長によるマスコミ批判への苦言とみられる指摘もあった。閣僚らの不適切な言動が後を絶たない中、党内の危機感が反映された形だ。

麻生派会長の麻生太郎副総理兼財務相は「ふざけた発言だ。緊張感に欠ける」と今村氏を酷評。石原派会長の石原伸晃経済再生担当相は「被災者の反応は大変厳しい。脇を締めて難局に当たる必要がある」とした。

この問題を受け国会での重要法案の審議日程は一層窮屈になり、6月18日の会期末までに「共謀罪」の趣旨を盛り込んだ組織犯罪処罰法改正案などの成立を危ぶむ声もある。岸田派会長の岸田文雄外相は「後半国会が重要な時期を迎えている。お互い注意しなければならない」と呼び掛けた。

ベテラン議員は二階氏の対応について「幹事長として、ちょっと（どうか）」と疑問視した。石破派の石破茂元幹事長は二階氏を念頭に「発言を『一部だけ切り取られた』と言っても言い訳にすぎない。健全な批判があって民主主義は成り立つ」と言及した。

二階氏は26日の講演で、今村氏発言を巡る報道機関の姿勢に関し「余すところなく記録を取り、一行でも悪いところがあれば首を取れと。なんということか」と述べた。野党は一斉に反発した。

石原氏の責任持ち越し

豊洲移転住民訴訟で都

【共同】築地市場（東京都中央区）の豊洲（江東区）移転を巡り、土壌汚染対策費を考慮せずに土地を購入したのは違法だとして、都民約40人が当時知事だった石原慎太郎氏への賠償請求を都側に求めた訴訟の進行協議が27日、東京地裁であり、都側は石原氏に責任はないとする従来の方針を変えるかどうかの態度を明らかにしなかった。

協議後に記者会見した住民側の代理人の大城聡弁護士によると、都側は「百条委員会もあり、膨大な資料を検討している。保留させてほしい」と説明した。

住民側が求めている石原氏ら7人の証人尋問について都側は「拒絶するつもりはない」としたものの、争点が定まるまで態度を保留するとした。その上で、百条委の記録やこれまで非公開としてきた資料を証拠として提出する意向を示した。

小池百合子知事が今年に入り、石原氏に責任はないとしていた都の方針の見直しを表明し、都が代理人弁護士を交代。2月の弁論では「早急に検討し、主張を提示したい」としていた。大城弁護士は「2カ月以上時間があったので、方針が示されないのは率直に言って残念だ。今後の対応を注視したい」と話した。

クロマグロ漁獲上限超え

2年目で国際合意守れず

全面操業自粛は回避

【共同】水産庁は27日、資源が減少している太平洋クロマグロの小型魚（30キロ未満）の国内漁獲量が同日の速報値で4008トンに達し、国際合意した年間漁獲量の上限4007トンを初めて超えたと発表した。規制導入2年目で対外的な約束を守れなかった。海域によっては漁獲量が割り当ての上限に満たない所もあり、水産庁は全国一律の操業自粛までは求めないが、資源管理に厳格な欧米からの風圧が強まるのは必至だ。

上限に当たる漁獲枠は漁の種類別に配分し、このうち沿岸漁業は海域別などの6ブロックに細分化している。6月末までの1年間を今回の管理期間とする沿岸漁業は、西日本を中心に「想定外の豊漁」（水産庁）となり、漁獲量が早い時期から拡大。他の魚を取る定置網にマグロが入る「混獲」も多く、期末まで2カ月余り残して上限を突破した。超過分は来期の漁獲枠から差し引かれる。

現在は罰則のない自主規制で、水産庁は太平洋南部・瀬戸内海、九州西部など上限を超えた計4ブロックには操業自粛を要請済み。太平洋クロマグロは高級すしネタで人気だが、親魚を含む国内漁獲量はマグロ供給量の約1・5%で、食卓への影響は避けられそうだ。

水産庁は残る太平洋北部、日本海北部ブロックでの操業継続は認めつつ、混獲したマグロを生きたまま戻すことなどを全国的に求め、超過量を抑えたい考え。これに対し、ブリ漁が盛んな富山県定置漁業協会は「ブリとマグロを分けられる網の開発は道半ば。マグロは取るなと言われても漁師は生活が懸かっている」と困惑している。

一方、最大の漁獲国である日本の上限超えには、海外から非難が集まりかねない。東京海洋大の勝川俊雄准教授は「混獲だから仕方ないという認識は国際社会で通用しない。混獲を前提に、枠内に収める仕組みが必要だ」と指摘。また、早取り競争で枠が埋まらないよう「漁協単位のように細かく漁獲枠を配分した上で、余っている地域が足りない地域に譲渡できる制度が有効だ」と提言する。

クロマグロ

怒りと上手に付き合う

心理トレーニングが効果
後悔減り、人生豊かに

【共同】怒鳴ったり、たたいたり、心にもない悪口を言ってしまったり…。怒りの感情に任せて行動すると、とかく後悔することが多い。だが専門家によると、怒りは無理やり消そうとするのではなく、上手に付き合う姿勢が大切という。

日本アンガーマネジメント協会の安藤俊介代表理事

東京・阿佐谷であった日本アンガーマネジメント協会（東京都港区）の入門講座。集まったのは、いずれも子育てに悩む女性だ。参加した30代の主婦は「仕事でも家でも、すぐ〝沸点〟に達してしまう。もう少し穏やかになれたら」と言う。

アンガーマネジメントは、1970年代に米国で生まれた心理トレーニングのプログラム。怒りの感情の上手なコントロールを学ぶ。同協会の講座の受講者は年々増え、2012年の8500人が昨年は18万人に。安藤俊介代表理事は、背景の一つを「自分の怒りに振り回され、悩む人が増えている」と分析する。

研修に取り入れる企業もあり、野村証券では全社員1万3千人が受講。怒りで後悔した経験者は多かったとみられ、90％以上が「参考になった」とアンケートに答えた。

編著に「怒りの心理学」がある心理学者の湯川進太郎筑波大准教授は「誤解されがちだが、怒りの感情は決して『悪者』ではない」と指摘する。怒りは、生物としてのヒトに本来備わっている感情で、心身を守るために必要不可欠な機能。なければ、外敵から「やられっ放し」の状態になる。

半面、闘争と結び付く感情なので、制御できないと、相手の心身を傷つける恐れもある。そのため、表出の仕方のスキルを上げるトレーニングが重要になる。

怒りに支配されないための第一歩は、そのメカニズムを知ること。同協会ファシリテーター（認定講師）の小尻美奈さんは「私たちを怒らせているものの正体は『べき』なんです」と解説する。

「ああすべき」「こうあるべき」と普段、考えていることは、その人の価値基準だ。「その『べき』が他者によって裏切られたときに、怒りは湧き上がるんです」

では怒りが湧いたとき、具体的に、どう対処すればいいのか。「イライラを頭から切り離して、まず6秒、ゆっくり数えてみてください」と小尻さん。同協会では、怒りのピークが持続する時間を6秒としている。その間、言葉を発するなどの衝動を抑えることができれば、怒りの表出はかなりソフトになる。

「少しずつトレーニングすれば、後悔しない、上手な怒り方が必ずできるようになります。スキルが上がるにつれ、人生を豊かにする近道だと実感されると思います」

グアム移転「24年から」
海兵隊計画で米司令官が公聴会で証言

ハリス米太平洋軍司令官

【ワシントン共同】ハリス米太平洋軍司令官は26日、沖縄に駐留する海兵隊約1万9千人のうち、約4千人をグアムに移転する計画について「大半の海兵隊員の移動は2024～28年になるとみている」と述べた。下院軍事委員会の公聴会で証言した。

日米両政府は13年、在沖縄海兵隊のグアム移転を20年代前半に開始することで合意した。日本政府も資金を提供する形で、グアムの米軍基地内に射撃訓練場の整備などを進めている。

ハリス氏は昨年、米軍普天間飛行場（沖縄県宜野湾市）の名護市辺野古への県内移設が「25年になる」との見通しを示し、移設完了後に在沖縄海兵隊がグアムに移転するとの認識を表明していた。

26日の公聴会でハリス氏は在沖縄海兵隊について「いずれは1万人か1万1千人にしたい」と述べ、地元の負担軽減につなげる意欲を示した。

両政府は12年に在沖縄海兵隊のグアム移転と普天間飛行場の移設を切り離して進めることで合意したが、二つの計画は現実的には連動している。ハリス氏もグアム移転は「普天間閉鎖と関係する」と明言した。

サムスン、営業利益48％増
1～3月期、半導体けん引

韓国のサムスン電子本社

【ソウル共同】韓国のサムスン電子が27日発表した2017年1～3月期連結決算によると、本業のもうけを示す営業利益は前年同期比48・2％増の約9兆9千億ウォン（約9750億円）だった。四半期別では13年7～9月期に次いで過去2番目の高い実績になった。売上高は1・5％増の50兆5500億ウォン。半導体部門がけん引した。

一方サムスン電子は同日、取締役会を開き、企業統治構造改革の一環として検討していた持ち株会社の設立は行わないことを決めた。人的資源の分散などによる経営への悪影響を考慮したとしている。

サムスン電子を巡っては経営トップの副会長、李在鎔被告が前大統領、朴槿恵被告側への贈賄罪で2月末に起訴され公判中だが、経営への影響は実績面では出なかった形だ。

半導体部門は製品価格の上昇で営業利益が前年同期の約2・4倍の6兆3100億ウォンと過去最高を記録した。半導体部門の営業利益率は40・3％に達した。

スマートフォンを扱うITモバイル部門の営業利益は47％減の2兆7000億ウォン。欠陥が発覚したスマホ「ギャラクシーノート7」の生産、販売停止の影響が残ったが、3月に発表した「ギャラクシーS8」シリーズが好調で、17年4～6月期は同部門が上向くことは確実との見方が強い。

ゲルニカ空爆80年で式典
スペイン、被爆者らも参加

【パリ共同】スペインからの報道によると、ナチス・ドイツによる人類史上初の無差別都市空爆を受けたスペイン北部ゲルニカで、空爆から80年後の26日、市民や内外の関係者が追悼式典を開き、悲劇の再発防止を祈った。長崎の被爆者やカトリック信者も世界平和と核兵器廃絶に向けた機運を高めたいと参加した。

空爆開始と同じ午後4時半に開いた式典には約200人が参列し、記念碑に花の冠を掲げて祈りをささげた。

生存者の1人、ルイス・イリオンドさん（94）は「空から火と血と死が降り注いだ」と振り返り、シリアで続く空爆や核開発を続ける北朝鮮の情勢などを念頭に「世界で空爆の停止を」と呼び掛けた。

スペイン内戦中の1937年4月26日、ナチスのコンドル部隊が空爆を実施し、市民ら150～300人が死亡したとされる。スペイン出身の絵画の巨匠ピカソは同年、怒りを込めて絵画史に残る大作「ゲルニカ」を描いた。

市民らはたいまつを手に市内を行進。式典後の夕食会にはコンドル部隊員の子孫もドイツから招かれ、双方の和解を確認した。

長崎のカトリック教会関係者らは2010年、原爆で損傷したマリア像を携えてゲルニカを訪ねたのを機に交流を始め、今回はゲルニカ側の招きで約30人が式典に参加した。長崎県被爆者手帳友の会の井原東洋一会長（81）は式を終えて「長崎、ゲルニカの双方とも高齢化が進み、体験継承の課題は多い。こうした交流は、平和運動にとって大切だ」と語った。

ナチス・ドイツによる人類史上初の無差別都市空爆を受けたスペイン北部ゲルニカ

野ダイコンの花が見頃
広がる薄紫のじゅうたん

【共同】知夫里島（島根県知夫村）の名所、赤ハゲ山（標高325メートル）に群生する野ダイコンの花が見頃を迎えた。360度のパノラマが広がる山頂や中腹付近などで、薄紫色の花がじゅうたんを敷き詰めたように咲き誇り、訪れる人の目を楽しませている。

例年よりやや早い4月上旬から咲き始めた。展望台がある頂上付近は約1100平方メートル、仁夫里坊跡がある中腹は約5千平方メートルに広がっている。

地元住民が訪れ、散策しながら、ゆっくりと流れる時間を満喫した。

「現場把握すべきだった」
作業員、管理の甘さ指摘

【ウェインズボロ共同】巨額損失につながった原発建設の遅れの原因は何か。今の建設現場の姿は―。東芝に巨額赤字をもたらし、経営を大きく揺るがした米原発子会社ウエスチングハウス・エレクトリック（WH）が連邦破産法11条（日本の民事再生法に相当）の適用を申請して29日で1カ月。作業員たちは「東芝は、現場で何が起きているかを把握すべきだった」と指摘した。

▽原子力再生の象徴

男子ゴルフのマスターズ・トーナメントの開催地として知られる南部ジョージア州オーガスタから車で約45分。針葉樹の森が左右から迫る道を進むと、巨大な煙突のような形をしたコンクリートの塊が目に飛び込んできた。WHが2基の建設を請け負う同州ウェインズボロのボーグル原発だ。

南部サウスカロライナ州のV・Cサマー原発の2基を含め、WHが受注した4基は1979年のスリーマイルアイランド原発事故後、新規着工がなかった米国で原子力産業再生の象徴とされた。

WHの破綻後も建設工事を続けているが、発注した電力会社は建設を続けるかどうかを近く最終決定する見通しだ。

「原発建設が長い間途絶えて、経験のある技術者や熟練工がいなくなったからな」。7年前から現場に立つジェイソン・レディックさんは、遅れの原因をこう話す。

工程を管理する技術者は現場の作業を急がせたが、それも裏目に出た。

米原発会社ウェスチングハウス・エレクトリックのウェインズボロのボーグル原発

「時給で働く自分たち作業員と違い、管理する人間は作業が一定の節目を迎えたら金をもらえる。だから節目に早く到達しようと急ぐ」。しかしボイラー職人や配管工にも大工仕事をさせるような無理な人員配置で現場が混乱、「相次ぐ設計変更で、材料が数カ月放置されたこともあった」と工程管理の甘さを嘆く。

▽乏しいコスト意識

ボーグルから車で約2時間。サウスカロライナ州ジェンキンスビルのサマー原発も状況は変わらない。匿名を条件に取材に応じた男性作業員は「経験が足りない技術者の指示は的外れだ。学位を持っているだけで、ただの読書家だ」と吐き捨てるように話した。

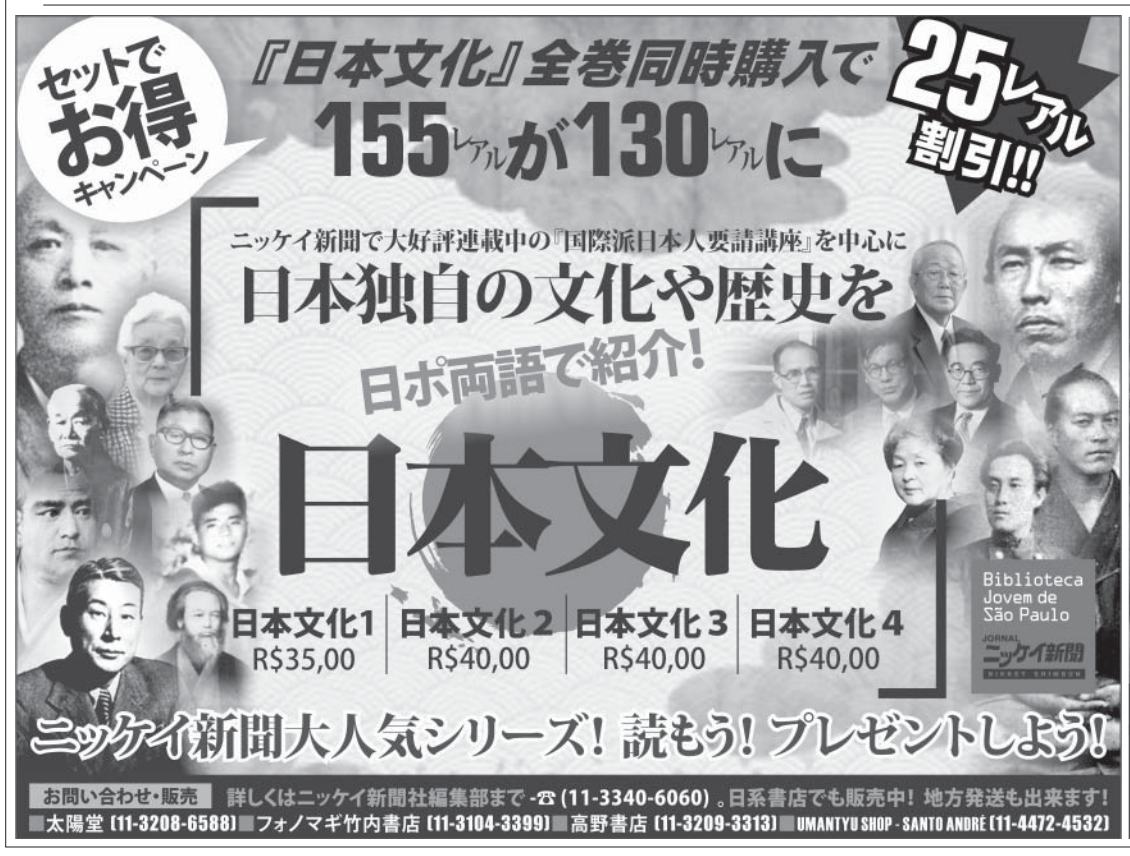
別の男性はコスト意識の乏しさを指摘する。「仕事もないのに人を雇い、座っているだけで金を払ったと聞いたよ」

両原発では、週休2日で1日10～12時間働けば月約7千～8千ドル（約78万～89万円）は稼げるという。工事が遅れればWHの人件費負担は重くなるが、作業員からは魅力的な職場に映る。

それだけに作業員が全米各地から集まり、多くの作業員はキャンピングカーや近くのホテルで生活する。さまざまな建設現場を渡り歩くこうした作業員は「トラベラーズ」と呼ばれる。

サマー原発近くのキャンプ場にいた男性作業員は建設の遅れなどに対し「工事に関わった人間として申し訳ない気持ちもあるが、東芝やWHも現場で何が起きているかを把握すべきだった」とつぶやいた。

日本には国内市場の縮小で海外企業の買収に活路を求める企業は多いが、海外子会社の損失に足を引っ張られるケースも目立つ。東芝の教訓を生かせるかが、日本企業には問われている。



ジャパン・ハウス

6日いよいよ一般公開

驚異の「竹展示」明らかに

「想定超えるものばかり」

日本政府による広報施設「ジャパン・ハウス」が、来月6日午前10時にいよいよ一般公開される。驚きの竹造形が並ぶ特別展示や、こだわりぬいた日本酒や食材、風呂敷などの物販のほか、カフェでは試飲が楽しめるなど、現代日本の伝統と革新を体感できそうだ。開館を目前に控え、目玉展示を一足先に取材した。

川島茂雄さん

日詰明男さん

一番の見所は、マルセロ・ダンタス企画長局長（上海万博でブラジル館を企画）が直々に手がけた「竹」展示だ。古来より生活の一部だった竹が、最新の技術が結びついて近未来を思わせる形で表現される。「伝統の中から生まれた革新」を地でいく作品の数々だ。竹で造られた劇場のなかでは、スタジオジブリ制作『かぐや姫の物語』（高畑勲監督）が上映される。巨大オブジェから手のひら大の工芸品まで、4人の造形作家が作り上げた約50点が並ぶ。それが「檜」と「和紙」を基調とした空間と共鳴しあい、優美な和の世界が広がる。

平田アンジェラ事務局長も「竹でこのようなことができるとは。想定を超えるものばかり」と完成に自信を覗かせる。

大分県別府市でアトリエを営む川島茂雄（東京、59）さんは、その一人だ。約20本の竹を細く切り、紐で結び上げて2本の橋状の巨大オブジェにした。しなやかかつ強く軽快で、空気の流れを感じさせるような『竹』の持ち味を存分に活かした作品だ。

「事前にイメージやデッサンをしていたが、作品を飾る場所に来てみないと分からない」と不安もあったが「空間と調和が取れていて驚いた。想像通りだ」と頷いた。

同館の外土間に飾られ、放射状にはじけるようなインパクトのあるオブジェは、日詰明男さん（56、東京）の作品『六勾』。黄金比に代表される無理数の再参入構造を造形で表現した。1992年に原型を考案し、20年以上に渡って研究を積み重ね、温めてきた代表作だ。

「黄金比の法則に徹底的に支配された構造で、科学的研究の代物だ」と胸を張る。勾は古語で「かご」を意味することから名付けたといい、特許も取得した。600本の竹を組み合わせて造られた同作品は、接着剤も紐も使わずに竹だけで自立して立っている。

「かつてのように竹は使われなくなり、日本で竹林は荒廃しているが、車輪以外なら竹で何でも造れる」と豪語し、「最先端技術を追求し建造物で表現することで、竹の利用の可能性が拓ける」との使命感を語った。

「竹に惚れ込んでいるよ」と微笑し、「伯国には竹林が溢れている。それを十分に利用してもらい、造形を作っていく機運が高まれば」と期待を込めた。残りの2作家は田辺竹雲斎さんと中臣一さんだ。

6日に開館後は月曜を除く火曜から日曜の午前10時から午後10時まで見学可能。一見、地味にも見えるこの作品群を、ブラジル人がどう評価するか。一般公開後の評判が今から気になるところだ。

大耳小耳

『楽書倶楽部』第27号（創刊7周年記念号）が15日に刊行された。なんと充実の156ページ。執筆者は46人もおり、梅崎嘉明、小野寺郁子、広川和子諸氏ら文章の先生格がぞろぞろ。また本紙に上塚周平伝「荒野の人」を連載した故・能美尾透さんの生涯を記した小池みさ子さんの文章も興味深い。有沢真理子さんの「死の受容」では、《七年前、末期ガンの姉をしばらくお世話しました。病院に入って三日目、大量吐血と出血、それでも自分で起きて用が足せた姉は、普通に駆けつけた姉弟と話している最中、ふと、まじまじと宙を見つめ、何かに迎えられるように両手を差し出し、とっさに異変に気付いた弟に抱き支えられながら、コトリと息絶えました》との実話も。記念号だけに力の入った文章ばかり。関心のある人は日毎叢書企画出版（電話11・3341・2113）まで。

◎有名ミュージシャンの坂本龍一らによるジャパン・ハウス開館記念コンサートは、聖市イビラプエラ公園内の野外講堂（Plateia externa - Auditório Ibirapuera）で、7日午後6時から9時まで行なわれる。入場無料。有名音楽家によるコンサートがよく行なわれるこの野外講堂は、市民の憩の場でもあり、間違いなく大観衆が訪れそう。ただし、野外だけに唯一気がかりなのは、当日の天気か。

横浜市議視察団10人が来伯

サントス市と連携強化目指す

横浜市議会視察団（横山正人団長）は、15年に包括的連携協定を結んだサントス市庁舎訪問などを目的として、今月24日から27日にかけて、リオ、ブラジリア、サンパウロの3都市を視察した。

ドイツ、ルーマニアを視察した後に来伯した一行は、リオ五輪跡地を視察して都市計画についての説明を受けたほか、ブラジリアでは佐藤悟全権大使と面会し、日系社会に関して問題意識の共有などを行った。

サントス市庁舎では、サンドバル・ソアレス副市長と面会。横山団長＝自民党横浜市支部連合会幹事長＝は、「協定を締結してからまだ2年。まずは、親睦を深めることが大事だった」と訪問の意図を明かし、「港湾都市でもあり、産業貿易による交流もあるが、まずは市民の交流が必要」と強調する。

姉妹都市提携のきっかけとなった中井貞夫元サントス市議が市のスポーツ局長を務めていることから、「スポーツを通じた市民交流が考えられないか」との話が挙がったと手応えを語り、「サントスは長崎と姉妹都市交流を結んでいる。情報を共有しながら、具体的な在り方を考えていきたい」とした。

視察団の皆さん（撮影・望月二郎）

また、同日には神奈川県人会の歓迎会に出席。温かく迎えられたことに謝意を滲ませた一方で、「移民110周年に向けて、協力できれば」と前向きな姿勢を示した。

菊地義治移民110周年実行委員長からは「ラーメンを通じた交流ができないか」との話があったと語り、「来日の際には、ラーメン博物館にご案内したい。また、横浜には世界最大規模の中華街もあるが、どのような交流が可能か考えていきたい」と展望した。

文協事務局が職員募集

日本語中心の業務など

ブラジル日本文化福祉協会が日本語担当職員を募集している。仕事内容は事務局における日本語業務など。勤務時間は月～金曜日の9時～18時20分。

条件は、日本語能力がネイティブレベル、ポ語での日常会話ができ、文書の読解能力を有し、業務においてマイクロオフィスソフトの使用経験があること。交通費、食費支給。医療制度あり。

希望者はCV（履歴書）を文協事務局にメール（PESSOAL@BUNKYO.ORG.BR）で送付のこと。問い合わせは文協（11・3208・1755）まで。

□休刊のお知らせ□

来週は5月1日（月）が「労働者の日」の祝日のため、翌2日（火）の新聞が休刊となる。

県連故郷巡り

承前啓後

ポルト・ヴェーリョとパウマス

（17）

3月19日、PVのホテルで朝食中、一行の斎藤修三さん（77、兵庫県）＝聖州オズワルド・クルス在住＝と一緒になった。21歳の時、力行会を通して1961年に渡伯した。その3年前に兄・益幸さんがすでに来ていた。

最初はパラナ州ロンドリーナ市のロレーナ植民地に入植し、アプカラナ農学校で寄宿しながら2年ほど勉強し、バストスで養鶏関係の販売業務を始め、オズワルド・クルスへ移り、いまも現役で仕事を続ける。

「トレゼ・デ・セテンブロ移住地を見て、アリアンサを思い出したね。村は続いているが、産業は廃れてしまった。子供の教育を考えたら、みな町に出てしまう。ここの場合、町といってもマナウスまで船で3日間だから遠いよね」。

聞けば、斎藤さんも満州生まれだという。

「父は県の農業指導者。家族を連れて、満州の張家口市の農業試験場に赴任していた1940年にボクは生まれた。でも2歳と8カ月で父が死に、母と兄弟で爺さんの所に帰って来た。だから父の顔は憶えていない。終戦までいたら、危なかったかもしれないね」。

戦後移民の特徴の一つは、満州出身者が多いことだと改めて認識した。大陸生まれが内地に戻っても農地はなく、元々大陸で暮らしていただけに、日本を離れることに未練が少ない。

☆

午前中に一行は、同移住地の門脇家敷地に昨年10月にできたばかりの軽食レストラン「Cafe do Bachan」を訪ねた。

「バッチャンは誰のことですか？」と尋ねると、門脇マルガリーダさん（62、二世）のことだった。田辺さんの妹だ。

「去年の10月にオープンしたばかりよ。キレイでしょ。お猿、蛇、イノシシがおるのよ。自然がいっぱい」と笑う。

夫の門脇道雄さん（68、山形県）は、「トレゼ・デ・セテンブロ文化協会」というコロニア自治会の会長をしている。「会員に一世はほとんどいない。二、三世が中心で30人ぐらい。コロニアに住んでいるのは3家族だけ。営農しているのも2、3家族」とのこと。

「ゴムの花咲く心のふるさと」

斎藤修三さん

門脇さんは「64年間、入植以来、ずっと同じ場所に住んでいる。一度もここから動いたことがない」と胸を張る。実際、凄いことだ。

「バッチャン」の庭には「グァポレ移民の碑」が立っていた。なんと2008年6月に日本移民百周年と同移住地入植54年を記念して建立された。入植者全員の名前が、日ポ両語で刻まれた立派なものだ。

その最後には、次の短歌が彫られていた。

《忘れ得ぬ開拓の友ありトレーゼはゴムの花咲く心のふるさと》

（つづく、深沢正雪記者）

「Cafe do Bachan」のスタッフの皆さんら

第26次往航あるぜんちな丸

移住50周年記念同航者会

1967年4月12日サントス港着の第26次往航「あるぜんちな丸」の乗船者である岡田文雄さん、池田好夫さん、吉岡さとみさん（旧姓＝西国）らが、同航者の移住50周年を記念した同船者会を開催するため、参加者を募集している。

当時の邦字新聞によると午前8時に伯国、亜国、パラグアイ、ボリビア移住者207人を乗せたあるぜんちな丸がサントス港に着いた。そのうち27人の花嫁移住者も元気よく下船したと記録されている。

同船者会の日時や場所、参加費は未定とのこと。案内のため来社した池田さんらは、「我々の移住50周年を一緒に祝いましょう。開催は7月

案内のため来社した皆さん

売
・ピアノ（とても良い音色）
・Tea 兼マージャン台（高級品）
・子供部屋家具５点セット（高級）
・ＰＬゴルフクラブ会員権
TEL: 3845-6122（メトロの近く）

いろんな痛みと病気に針灸 ACUPUNTURA
Dra. MONICA Y. MORISHITA
Biomédica 生物医科学
Pós-Graduação em Acupuntura
大学院で針灸学を専攻いたしました
電気鍼療法 もぐさ レーザー 磁石による治療
LOCAL: Rua Thomaz Gonzaga, 95-M (Iwate-kenjinkai)
Liberdade - São Paulo - SP (perto do metrô Liberdade)
contato: (11)99236-3956 (11)2639-0572
E-Mail: monicamorishita@yahoo.com.br

死亡通知並びに会葬御礼

妻　萬谷かすみ　儀

去る四月十九日、七十七歳で永眠いたしました。葬儀は同十九日、バストス市内にて執り行いました。

生前の御厚誼を承りました皆様方に、謹んでお知らせ致します。

尚、葬儀に際しましては、御多忙中にも拘らず遠路御会葬頂き、過分なる御香典、御供花を賜りました事、誠に失礼とは存じますが紙上を以って厚く御礼申し上げます。

つきましては、甚だ勝手ではございますが、御芳志はバストス病院へ贈り、御礼に代えさせて頂きましたので、何卒御了承お願い申し上げます。

二〇一七年四月二十五日

喪主　萬谷　進

IKESAKI COSMÉTICOS 池崎商会
Variedade em Cosméticos e Perfumaria
Rua Galvão Bueno, 37 Liberdade
São Paulo - SP TEL: (11) 3346-6944
www.ikesaki.com.br

VENDA em BANCA
Nikkey Shimbun
ニッケイ新聞

AVENIDA PAULISTA, PARQUE IBIRAPUERA, SHOPPINGS E METRÔ
O Matsubara Hotel coloca o melhor de São Paulo à sua volta
Rua Coronel Oscar Porto, 836 - Paraíso - São Paulo
Reservas: 11 3561.5000 0800 771 7101
matsubarahotel.com.br
matsubara Hotel & Convention Center

ANO XX – Nº 4742 SÃO PAULO, SEXTA-FEIRA, 28 DE ABRIL DE 2017 R$ 4,00

日ハム・中田、勝ち越し1号3ラン

連敗、10でストップ
阪神、先制パンチで2位浮上

プロ野球

【共同】長く、苦しかった日々にようやく終止符を打った。日本ハムの4番中田が2―2の延長十回に勝ち越しの1号3ラン。2死一、二塁で森の甘く入った変化球を左中間越えへ運んだ。チームは14日ぶりの勝利で連敗を10で止め「本当に苦しい日々が続いた。一番は勝てたのが良かった」と喜びをかみしめた。

待望の勝利だが昨季の日本一チームは借金をまだ13も抱えている。中田は故障で一時離脱し、低迷の責任を感じている。「自分のしょうもないけがで迷惑を掛けた。すごく反省している。これから信頼してもらえるように取り返す」と言葉に力を込めた。

栗山監督は「野球って一つ勝つのが本当に大変」とほっと息をつきながらも「この後の方が大事。しっかりやる」と話した。29日から本拠地で首位楽天戦に挑む。

10回日本ハム2死一、二塁、中田が左中間に勝ち越しの3ランを放つ

序盤に先制パンチ

先制パンチを食らわせ、勝利をぐっと引き寄せた。阪神は一回に4連打などで3得点し、二回にも3長短打で1点を加えた。25日に3安打無得点だった鬱憤を晴らすような打撃で2位に浮上。一回に2点打で3番の役割を果たした糸井は「最高です。いい流れの中でしっかり打つことができた」とうなずいた。

金本監督が「きょうの勝因の一つだと思う」と指摘したのは2番上本の働きだ。一回無死一塁で追い込まれてからファウルで粘って9球目、左翼線へ二塁打を放ち、糸井の適時打につなげた。二回には2死二、三塁で右前打。七回にも先頭で四球を選び、二盗を決めて、キャンベルの適時打で生還した。

◇パ・リーグ(27日)

(3勝3敗)		ヤフオ
日ハム	0000000200	3
ソフト	0000000020	2
	(延長10回)	5 4

▽勝　増井6試合1勝2S
▽敗　森10試合1敗
▽本　レアード5号②(バンデンハーク)柳田4号②(宮西)中田1号③(森)

(オリックス5勝)		京セラ
西武	0000002000	2
オリク	1001000001x	3

▽勝　平野10試合1勝1敗6S
▽敗　増田6試合1敗3S

◇セ・リーグ(27日)

(阪神3勝1敗)		甲子園
DeN	0010100000	2
阪神	3100001 0×	5

▽勝　藤浪3試合2勝1敗
▽S　ドリス13試合1敗10S
▽敗　井納4試合2敗
▽本　筒香1号①(藤浪)

(広島5勝1敗)		マツダ
巨人	0000000000	0
広島	0000010 00×	1

▽勝　大瀬良4試合1勝
▽S　今村10試合1敗4S
▽敗　宮国5試合2敗

(中日3勝2敗)		ナゴド
ヤクル	0000000000	0
中日	2000000 00×	2

▽勝　又吉6試合2勝
▽S　田島14試合1勝1敗6S
▽敗　原樹5試合1敗

	勝	敗	分	率	差
セ(27日) 巨人	15	8	1	.652	
阪神	12	9	0	.571	2.0
DeNA	12	10	0	.545	0.5
中日	9	11	2	.450	2.0
ヤクルト	8	12	3	.400	1.0
広島	8	14	0	.364	1.0
	勝	敗	分	率	差
パ(27日) 楽天	15	4	0	.789	
オリ	14	6	0	.700	1.5
西武	11	9	0	.550	3.0
ソフト	12	11	0	.522	0.5
ロッテ	6	15	0	.286	5.0
日ハム	5	18	0	.217	2.0

シャラポワ、復帰戦で白星
15カ月の薬物違反処分明け

【シュツットガルト(ドイツ)共同】女子テニスのポルシェ・グランプリは26日、ドイツのシュツットガルトで行われた。

元世界ランキング1位でドーピング違反による1年3カ月の資格停止処分から復帰した30歳のマリア・シャラポワ(ロシア)はシングルス1回戦で世界36位のロベルタ・ビンチ(イタリア)に7―5、6―3で勝った。

主催者推薦でエントリーしたシャラポワは、処分が解けたこの日から競技が可能となった。代表に選ばれていた昨夏のリオデジャネイロ五輪にも出場できず、検査で禁止薬物のメルドニウムに陽性反応を示した昨年1月の全豪オープン以来となる実戦だった。

国際テニス連盟(ITF)は2年間の資格停止処分を下したが、医療目的での使用で新たに禁止薬物に指定された事実も知らなかったと反論。

スポーツ仲裁裁判所(CAS)に訴えて故意の違反でなかったと認められ、処分期間が短縮された。

予選を勝ち上がった世界ランク46位の大坂なおみ(日清食品)は1回戦で同7位のジョアンナ・コンタ(英国)に6―7、6―3、1―6で敗れた。

「世界で最高の気分」
復帰戦を飾ったシャラポワ

四大大会で通算5勝を誇る百戦錬磨のシャラポワでも、この日の白星は格別だった。1年3カ月ぶりの勝ち名乗りに雄たけびを上げながら何度もガッツポーズし「世界で最高の気分」と満面に笑みをたたえた。過去2度の対戦で計4ゲームしか失わなかったビンチにてこずったが、尻上がりに調子を上げて注目の復帰戦を飾った。

鮮やかなオレンジのタンクトップにスコート姿でコートに戻ってくると、場内は温かな拍手に包まれた。「この瞬間をずっと待っていた」。ウオーミングアップ前から素振りを繰り返す気合の入りぶりだった。本格的な練習再開は1月からでショットの精度やフットワークに課題も残したが、叫び声とともに放たれる強打は健在。11本のサービスエースも奪った。

容姿端麗で実力も兼ね備えた「妖精」の競技人生は、違反発覚を機に暗転した。スポンサー企業は次々と契約を解除し、築き上げた名声は崩れ去った。メルドニウムは競技力向上の効果もあり、疑惑が払拭されたとは言い難い。他選手からは治療目的との主張や主催者推薦による「特例」の出場に懐疑的な声も相次ぎ、復帰戦を祝った観客とは温度差があった。

試合後の記者会見では厳しい質問の連続にむっとしつつ「試合に勝つ。それが自分の仕事」と言った。信頼回復と完全復活へ、雑音と戦う日々は続く。

復帰初戦で白星をあげたマリア・シャラポワ

浅田さんを特別表彰
スケート連盟の祝賀会

日本スケート連盟の表彰祝賀会で、連盟初の特別表彰を受けた浅田真央さん

【共同】日本スケート連盟は27日、東京都内で2016～17年シーズンの表彰祝賀会を開き、10年バンクーバー冬季五輪フィギュア女子銀メダリストで今月引退した浅田真央さんを特別表彰した。連盟初の特別表彰を受け、黒の衣装で現れた浅田さんは「賞を頂けて、とてもうれしい気持ちでいっぱい。選手の頃は常に挑戦する気持ちを持って試合に挑んできた。これからの人生も挑戦を忘れず、失敗を恐れずに前進したい」と話した。

浅田さんは大型連休明けに練習を始め、7、8月のアイスショーに備える予定。その後もプロとして滑るかは未定というが、将来的に「自分の『真央リンク』をオープンさせたい」と壮大な構想を語った。

フィギュア男子で3季ぶりに世界一に返り咲いた羽生結弦(ANA)とスピード女子500メートルで世界距離別選手権などのタイトルを総なめにした小平奈緒(相沢病院)は最優秀選手に相当するJOC杯を手にした。

羽生は「あらためて今季頑張ってきて良かったという実感が湧いた」と述べ、小平は「シーズンを通して、とても充実した時を刻むことができた」と振り返った。2人を含む過去最多59人が優秀選手に選ばれた。

東京運動記者クラブ・スケート分科会が選出する「スケーター・オブ・ザ・イヤー」は小平が受賞した。

ドーピング防止法案を了承
五輪控え今国会成立目指す

【共同】超党派のスポーツ議員連盟は27日、東京都内で総会を開き、2020年東京五輪・パラリンピックに向け、ドーピングを初めて違法行為と位置付けた「ドーピング防止法案」を了承した。選手による不正目的での禁止物質使用や、指導者らがこれを手助けする行為を「行ってはならない」と明記した。慎重論が根強い刑罰化や、行政機関に強制的な調査権を与える案は見送られた。

今国会での成立と18年度施行を目指し、5月中旬にも議員立法で法案を提出する。ロシアの国ぐるみの不正発覚や手口の巧妙化が進む中、ラグビーの19年ワールドカップ(W杯)も含めた大規模国際大会の開催国として取り締まり強化を示す狙いがある。

五輪・パラリンピックや世界選手権、国民体育大会などに出場するプロを含めた国内外の選手、監督、スポーツ団体の関係者らが対象となる。違反摘発のため、税関や入国管理局、警察などの公的機関から選手らの個人情報を例外的に入手できるよう、文部科学相が各機関に協力を求めることができる条項を盛り込んだ。

検査態勢の整備のために政府が必要な財政措置を講じるほか、地方公共団体にもドーピング防止の努力義務を定めた。

日本アンチ・ドーピング機構(JADA)の浅川伸専務理事は法整備が行われれば「(今後は違反摘発で)確実に動ける」と歓迎し、東京五輪・パラリンピック組織委員会の布村幸彦副事務総長も「関係機関が連携しやすくなる」と期待した。

海外で深刻化する不正
来日選手に備え態勢強化

【解説】ドーピング対策に特化した初の国内法整備の背景には、2020年東京五輪・パラリンピックのホスト国として、国際オリンピック委員会(IOC)などから摘発態勢の強化を強く要請されていた事情がある。ロシアで国ぐるみの不正が発覚するなど海外でのドーピングは深刻化する一方。多くの外国人選手が来日する3年後に向け、日本も国際情勢を踏まえた対応が必要だった。

IOCは近年、「クリーンな大会」を開催するため、疑わしい選手に対して大会前に集中的に抜き打ち検査を実施し、違反者の出場を未然に防ぐことを重視している。効果的な摘発には選手の出入国や所持品に関する情報が不可欠。今回の法律が施行されれば、IOCや世界反ドーピング機関(WADA)など検査をする側が、入国管理局を監督する法務省や税関を所管する財務省、警察など国内の関係機関とスムーズに情報を共有し、連携できる態勢が整う。

膨大な量の検査を実施する大会に向けて大幅に不足する検査員の養成も課題で、国がまとまった予算を確保して本格的な支援を行うには、根拠となる法律が必要との側面もあった。ただ、摘発を目的とした強制立ち入り調査の権限や刑罰化は見送られ、取り締まりの実効性を疑問視する声もある。

「元気な姿を見せたい」
稀勢関が夏場所出場へ意欲

日本相撲協会の研修会に出席した横綱稀勢の里関(右端)ら

【共同】左上腕部などの負傷で大相撲の春巡業を休場している横綱稀勢の里関が27日、東京・両国国技館で取材に応じ、夏場所(5月14日初日・国技館)の出場について「そういう気持ちでやっている。夏場所で元気な姿を見せたい」と意欲を示した。

稀勢の里関は田子ノ浦部屋で非公開の稽古を続けている。四股などの基礎運動を重ねているという「順調にきている。巡業に出られなくて非常に残念だが、しっかりと治したい」と述べた。

27日は国技館で、社会人としてのルール徹底などを図る日本相撲協会の研修会に出席した。3月の春場所ではけがを押して劇的な逆転優勝を遂げたが、「左大胸筋損傷、左上腕二頭筋損傷で約1カ月の療養は必要」と診断されていた。

米大リーグ

青木1安打で2千まで18本
イチローは代打で凡退

【クリーブランド共同】米大リーグは26日、各地で行われ、アストロズの青木はクリーブランドでのインディアンス戦に「8番・右翼」でフル出場し、4打数1安打1得点だった。八回に三塁内野安打を放ち、日米通算2千安打まで18本とした。チームは6―7で競り負けた。

マーリンズのイチローはフィリーズ戦の七回に代打で出場し、三直に終わった。守備には就かず、チームは4―7で敗れた。

最後に意地

無安打では終わらなかった。アストロズの青木は結果的に最後の打席となった八回に意地の内野安打を放ち、3試合連続安打をマークした。日米通算2千安打にあと1本とし「毎打席、1本出しにいってる」と振り返った。

三回は一ゴロ併殺打、四回も二ゴロといずれも内野ゴロに仕留められた。七回にはメジャー屈指の救援左腕ミラーに空振り三振を喫した。

それでも「いいスイングはできている」と自信は失わなかった。八回2死一塁では右腕ショーから三塁内野安打とし「ハードなカッターを投げる投手から1本打ちたかった」と納得顔だ。

香川、まずは勝利優先
戦術的理由でベンチ

【共同】ドルトムントの香川は強敵バイエルン・ミュンヘンを相手に戦術的な理由から先発を外れ、最後まで出番は訪れなかった。「後半に出番はあると言われていたけど、勝ったので全てOK」と悔しさを表に出さず、まずは勝利を優先した。

ドルト、セビリアが来日
7月に浦和、鹿島と対戦

【共同】Jリーグは27日、J1の夏季中断期間に昨季YBCルヴァン・カップを制した浦和と、リーグ王者の鹿島が国際試合を行うと発表した。浦和は7月15日に埼玉スタジアムでドルトムント(ドイツ)と、鹿島は同22日にカシマスタジアムでセビリア(スペイン)と対戦する。

ドルトムントは香川真司やリーグ得点ランク首位のオバメヤンらを擁する。セビリアは昨季まで欧州リーグで3連覇し、1月まで清武弘嗣(C大阪)が所属していた。

JORNAL ニッケイ新聞 NIKKEY SHIMBUN
EDITORA JORNALÍSTICA UNIÃO NIKKEI LTDA.
Rua da Glória,332-Liberdade
CEP 01510-000-São Paulo-SP
Telefone: (11) 3340-6060
Fax: (11) 3341-6476
Site: www.nikkeyshimbun.jp
Facebook:www.facebook.com/nikkey.shimbun
Diretor Presidente:Raul M.Takaki
Jornalista Responsável: Takao Miyagui-MT 15.167-SP
Redator:Masayuki Fukasawa
記事に関するご意見 Redação: redacao@nikkeyshimbun.jp
配達・購読契約に関する連絡 Assinatura: nikkeyshimbun@yahoo.com.br
広告に関する連絡・問い合わせ Publicidade: anuncio@nikkeyshimbun.jp
Periodicidade:Terça-feira à Sábado
Preço Assinatura: R$ 790,00(Anual) / R$ 420,00(Semestral)
Assinatura Digital(PDF): R$ 330,00(Anual) / R$ 170,00(Semestral)